

福祉情報誌

暮らしに役立つ、ちょっとわくわくすることがある、そんな情報を贈ります。

平成24年4月17日(毎週火曜日) 増刊 AJU通巻10434号

昭和54年8月1日低料第三種郵便物認可

発行所/東海身体障害者団体定期刊行物発行協会

名古屋市中区丸の内3-6-43 みこころセンター4F

AJU自立の家

第117号

2012年4月20日号

定価250円

編集/社会福祉法人AJU自立の家
福祉情報誌発行委員会
発行/AJU車いすセンター
わだちコンピュータハウス
連絡先/〒466-0025
名古屋市中区下横町1-3-3
わだちコンピュータハウス内
TEL(052)841-9888
FAX(052)841-1015
E-mail: f-joho@aju-cil.com

テーマ

大学
届けよう

書 高橋 誠



絵 平良 隆志

はじめての一步をふみだしたあなたへ

- 進学おめでとう！
春だよ！進学おめでとう
京ちゃんは、地域の小学校に行きます!!.....1
- 大地震と障害者
地域のつながりがあればこそ.....6
- 体験レポート
自民党の藤川さんに会ってきました.....12
- ひと・活動紹介
HIVと人権・情報センター中部支部
の紹介.....13
- かつきのページ.....16
- 生活道具相談室
未来の福祉機器の開発に
あなたの声を！！.....17
- 旅の空から(宿泊券プレゼント！).....21
- トラベル情報.....25
春の北海道・道東3日間
巣立ち記念
ディズニーランドホテルに泊まりませんか
名古屋発 南知多いちご狩りと
世界のタイル博物館
- 福祉用具のリサイクル情報.....28
- 読者のこえ・いろいろ情報.....29
ひかり鍼灸院 体・験・談！
ゴールデンウィーク特集
工場見学特集
長良川サービスセンター
5～6月各種教室のお知らせ

他

他

春だよ！進学おめでとう 京ちゃんは、地域の小学校に行きます！！

みなさんこんにちは。でっちゃんです。春といえば、新しくいろんな人との出会いの季節。何かを始めようとスタートしたくなる季節……。毎日、新しい発見があるといいですね。そんな季節にぴったりの話題。この春から地域の小学校に通い始めたばかりのピカピカの1年生！林京香ちゃん（以下京ちゃん）を紹介します。京ちゃんは、脊髄性筋萎縮症で人工呼吸器をつけて生活をしています。そこで、京ちゃんの卒園式におじゃまして、京ちゃんのご両親に京ちゃんのこと、地域の小学校へ入学するまでの思いや、これからの夢についてお話をうかがいました。



林さんご家族は、父 智宏さん、母 有香さん、長女 京香ちゃん、次女 ちーちゃんの4人家族で、現在、名古屋市瑞穂区に住んでいます。

はじめまして！

3月22日、京ちゃんに通っている「肢体不自由児通園施設 名古屋市中央療育センターわかくさ学園」の卒園式を終えたばかりの京ちゃんと京ちゃんのご両親にインタビューしてきました。

母:はじめまして、京ちゃんを呼んでくださいね。（お父さんに連れられて京ちゃん登場）



でっ:わざわざお時間をつくっていただきありがとうございます。今日は、京ちゃんのことや地域の学校へ入学するまでの経緯、そして、どんな思いで、どういうきっかけで、地域の学校に行こうと思われたのかなど、記事にできたらなあと思ひまして…。いくつか質問を用意してきました。よろしくお願いします。

京ちゃんのことについておききします！

Q 障害があるとわかったとき、どう思いましたか？

父:3ヶ月が過ぎ、首が座らない。何かおかしい…。でも、そんなはずはない！という複雑な気持ちでした。日赤病院に7ヶ月まで通っていましたが、病名はわかりませんでした。そして、愛知県コロニー中央病院を紹介していただいて、脊髄性筋萎縮症(SMA 1型)とわかりました。また、気管切開をし、人工呼吸器を装着しなければ1年以内に死亡するといわれました。

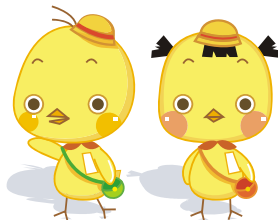


母:実は、私たち夫婦は鍼治療院をしていまして…。なので、以前から障害があっても輝いて生きている師匠とそれを支える家族を知っていました。そして、私たちが学んだことを通して「病院ではできない治療法がある」「信じる心があれば何とかなる！」と崩れそうな心を何とか支えられたのだと思います。この子が安心して暮らせるように、前を向いて進もうと思いました。

でっ心のこぼ:うちの母ちゃんもそうだけど、障害のある子どもの親は、パワーがある人が多いなあ。

Q 保育園では、どのように過ごしていましたか？

母:ここ、わかかさ学園は、名古屋の療育施設で唯一の母子通園施設で、親子での遊び、季節の歌や子育てのヒントになるような取り組みに力を入れています。そして、たんぼぼ保育園では、折り紙や色々な作品作り、散歩や、わらべうた



など体験しました。たんぼぼ保育園は、正式入園でなく、私も一緒に月に2回、わかかさ学園の登園でない日に行っていました。

父:そもそも、3歳半だった京ちゃんに年齢に応じた療育をさせたい！同じ歳の友だちと学ばせたい！と強く思い、入園という形でわかかさ学園への希望を伝えました。しかし、当時のわかかさ学園は「教室が狭いから」、「人工呼吸器、ストレッチャーのため他の子の動きを制限する事になる」などさまざまな理由で入園を拒否されました。当時、私たちは、名古屋市では、重度の重複障害がある子どもは、わかかさ学園しかないといわれていたからです。そこに拒否されたら、行くところがないとその時は思っていたのです。そのころは、地域の保育園や幼稚園という選択肢に気づいていませんでした。そして、話し合いを重ね、私たちの思いを理解して下さい、なんとかわかかさ学園で療育が受けられる環境が整いました。

母:京ちゃんが年長さんになって、単独（親なしで）通園を始めました。その



ころは、看護師さんや先生方も緊張されていましたが、今では積極的に座椅子に移動したり、ポーレチケしたり、いろいろ挑戦したりで私の方がびっくりしました(笑)

でつ心のことば:京ちゃんは、ええなあ。こんなちっちゃいうちから、親なしの時間があるなんて～。うちらが小学1年生の時は、養護学校でも、

母ちゃんが1日中、学校におったもんなあ・・・。
(もう40年も、昔の話だけど...)

Q コミュニケーションはどういう方法でしていますか？

父:眼球を上キョロっ
としたり、指先をクイッ
と上げる、声を出すなど
がYESの合図。NOは
白眼や変顔。眉をひそめ



るなど。レッツチャットやマイトビー、ハートアシストのコミュニケーション機器などなど。

母:今は、京ちゃんに合う機器を模索中なんです。できればiPadなどで視線入力装置が付けば一番だと夢を抱いているのですが…。また、リミットスイッチというマウスの代わりになるようなスイッチとパソコンを使って、動画を進めたり、いろんなツールを選んで絵をかいたり練習をしています。指先にある針金のようなのが、「リミットスイッチ」。これをパソコンにつないで、画像や文字を選択します。真剣に練習しています。思ったところでスイッチが押せない、厳しい顔をするんですよ。

Q 食事はどうしていますか？

母:胃ろうです。基本的にはラコール(経管栄養剤)とソリタ(水分)。保育園でも普通給食をミキサー食を作ってもらい、胃ろうからシリンジで注入していました。

でつ:昨日、京ちゃんのブログを覽ましたが、回転寿司に行ったらイクラを食べたり？ピザを食べたり？してましたが...



母:あっ！あれね。イクラは、粒をつぶして、中の液体を舌にのせてあげたり、ピザのソースをあげたりするんです。経管栄養剤は、甘いものが多いので、たまには塩味も味わいたいかなあと。舌で味わうことによって胃の働きがよくなるのかもしれませんが、ここ1年、急に身体が大きくなりました。口の中に入ると唾液がすごいんですよ～。

Q 人工呼吸器について、なにか工夫はしていますか？

母: はい！同じ SMA の先輩のお母さんからのアドバイスで、呼吸器のホースは、紫外線に当たり過ぎると劣化して亀裂が生じると教えていただき、ホースカバーをつけました。あと、すぐ外出できるように、ベッドの横にストレッチャーを置き、呼吸器もストレッチャーに載せてあり、すぐに移動ができるようにしてあります。また、寝たきりなので背中が蒸れやすく、電池式扇風機マットを敷いています、それがやや硬い素材なので、その上に空調が通り易いマット(厚み1cmのオーダーサイズでのメッシュシーツパット)を。この2つのセットで快適にお出掛けしてます。ベッドには大形サイズの、「エアコンマット SOYO」とメッシュシーツパット)を使っています。こっちは電源コンセントありです。(下の写真は、家族で沖縄旅行したときのもの)



Q 地域の学校に行こうと思い始めたのはいつごろですか？きっかけは何ですか？

父: 京ちゃんが、4歳の時、バクバクのふれあいキャンプに行って。バクバクの会の同じ障害を持った大阪の先輩の存在が私たちの原動力となりました。その先輩たちはもう20歳を越えていますが、その時代に、地域の小学校に通い、障害があっても同じ年齢の子と一緒に受験をしたり、電車通学したり、学生時代を駆け抜けていました。逞しい自立の第一歩だと思いました。この道だ！と。そして、障害を持つ子もそうでない子も一緒に学べるんだという考えを名古屋にも広げたいと思いましたね。

母: それと、バクバクの会主催の「まいど医療的ケア」(医療的ケアを広める学習会)が、4月は名古屋で開催され、京ちゃんは講師として呼ばれ、自己紹介と吸引の実技を一般の方に実践してもらいました。それがきっかけで、就学問題で応援して下さい、名古屋「障がい児・者」生活と教育を考える会の方を紹介していただいたのが始まりでした。



バクバクの会は、人工呼吸器をつけた子どもたちの命と意思を何よりも大切に活動しています。バクバクとは、いつでもどこでも、大切な子どもたちに、生命をつなぐ呼吸をわたしたちの手で送ってあげられる手動式人工呼吸器(アンビューバッグ)のことで、それを使うとき「バク、バクッ」と音がすることから名づけられました。「人工呼吸器」と聞けば、瀕死の状態につけられる終末期医療のイメージが先行しがちですが、子どもたちにとっての呼吸器は、彼ら彼女らが自らの人生をエンジョイするために必要不可欠な道具であり、大事なパートナーなのです。

でつ: ここで、これまでの経緯を教えてください。
京ちゃんのこの1年

2011年 6月	市教育委員会へ「普通学級で看護師配置」を求める要望書提出(6/15) 市教育委員会へ回答を聞きに行く(6/28)
7月	堀田小学校へご挨拶(7/2) たんぽぽ保育園にも月1回、通園開始 堀田小学校へ話し合い 市教育委員会への話し合い
8月	名古屋市長へ手紙を書く(8/17) 県教育委員会の話し合いに参加
9月	ADF(愛知障害フォーラム)に参加し、地域の小学校への思いを発言 名古屋国際会議場にて在宅療養支援セミナーに参加し就学への思いを発言 市長との面会(9/29)
10月	「京ちゃんは堀田小学校へ行きます」の医療的ケアと学校生活を考える学習会を開催(10/9) 就学時健康診断を断るため教育委員会へ
11月	堀田小学校、市教育委員会へ話し合い
12月	堀田小学校、市教育委員会へ話し合い
2012年 1月	就学通知が届く 名古屋市立堀田小学校 就学決定

母: 6月28日に、回答を市教育委員会に受け取りに行ったときには、指導室長は、回答を読み上げ「要望いただいた内容の回答にはなっていませんが、これからがスタートということです」といわれました。回答は「名古屋市就学指導委員会等の議論も踏まえ、今後、検討をさせていただきますと考えております」ということでした。京ちゃんもしっかり回答を聞いていました。私たちは、地域の学校で子どもたちのなかでた



くましく育ててほしいと思いを伝えました。こうして振り返ってみると、この1年間は、毎月、教育委員会や堀田小学校へ話し合い、いろいろな場所にも足を運び、就学問題への思いを各地で発信してきました。

(写真は、河村市長に入学決定のお礼に行ったところ)

Q 学校側の対応はどうでしたか？

父: 他県や近郊の市町村の情報だと、わりと心無い言葉やひどい対応もあると聞いていました。でも、名古屋市教育委員会の方は、丁寧に時間と日にちをかけて話し合いをしていただき、また、堀田小学校の先生方にもしっかりと丁寧に話し合いをしていただき、温かい対応に感謝しています。

母: 就学が決定してからは、毎週木曜日に学校の校長先生、教頭先生との話し合いの時間を取っていただき、実際に学校生活を過ごすにあたり、「何が必要か？」「どんな事に気が付いたらよいのか？」など想像しながら、授業内容や1日の流れなどを話しかってくださいしているそうです。また、「学校見学日」にドキドキしながら行きました。まずは1年生の教室の中へ。子どもたちの関心が沸きます。「あの子、知ってるよ～！元

気？歩けるようになった？」と声をかけてくれました。「歩けるようにはならないんだけど、一緒の学校に来るから、よろしくね！」じゃあ、1年2組かなあ。」



笑顔で男の子がそういつてくれました。そして、みんなで食べる給食は、何よりも美味しくする一番のスパイスだと思いました。そのクラスには、肌の色や髪の色が違う子どもも3人ほどいました。とても打ち解けあって、仲良くしていたのが印象的でした。京ちゃんのように車いすにのって呼吸器をつけていても、それが京ちゃんであるということが、クラスで普通になっていくといいなと思います。

1年生になったら...！！

Q 通学は地域の子たちと一緒にですか？

母: もちろん、地域の子たちと一緒に分団で登校しますよ。

Q 給食はどうする予定ですか？

母: 学校がミキサー食を作ってくれるのは無理かもしれないので、看護師さんと私とでミキサーで作ろうかと思ってますが、時間も限られているので、初めから全部ではなく、まずは一品からなど、少しずつ増やしていくのが望ましいと、学校とお話ししています。

Q 教材や授業の工夫は考えていますか？

父: できれば、みんなと一緒に教科書で。パソコンに教科書を入れて進める？など、情報は、まだ集めてません。校長先生と教頭先生は「まずは焦らず、京ちゃんのペースを見ながらやっていきたい！環境に慣れる事から始めましょう！」といってください、お互いに想像し、模索しながら話し合いを進めているところです。



でづ:さてと、京ちゃんにも、インタビューしたい
と思います。

京ちゃんに、3つの中から選んでもらいます。
京ちゃん、これだ！というのがあったら、指か
目で合図してね～。

Q 保育園で楽しかったことは何ですか？

京ちゃん:

1. 外で遊んだこと
2. 給食の時間 ○
3. ゲームをしたこと（外も中も）

Q 嫌だったことは何ですか？

京ちゃん:

1. お父さんとお母さんのけんか ○
 2. コロニーに入院したこと ○
- （泣）

母:そうだね。京ちゃんは、おうちが一番いいもん
ね～。

でづ:京ちゃん、ごめんなさい、嫌なことを思い出
せちゃったみたい。気を取り直して最後の質問
です。

Q 1年生になったら何がしたいですか？

京ちゃん:

1. 勉強
2. 給食の時間 ○
3. 友だちと遊ぶ ○



でづ:京ちゃん、長い時間、ありがとう。最後に...。
お父さんとお母さんに！

Q 京ちゃんのように、地域の学校に行きた
いと思っている方へ...！何かアドバイスは
ありますか？

今年、4月からは吸引指導を受ければ教員でもで
きる時代になりました。また、昨年の8月には障
害者基本法も改正されました。日本の法律に初め
て「分け隔てることなく」「共生社会の実現」「共
に教育を受ける」が規定されました。これにより
京ちゃんのように医療的ケアがある子も、合理的
配慮の中で看護師の配置を考え、普通学級に行こ
う！と思える時代になったと言えます。障害を個
性と思えること。子どもの未知数の成長を信じら

れること。壁にぶつかる前から過剰な心配やマイ
ナスな噂話ばかり気にしないで、チャレンジする
事も一つの選択であると思っています。私たちの
考えが正しいという意味ではなく、家族それぞ
れの選択の自由であっていいはずだと思います。



取材を終えて...

私は、「障害を持っていると、自分のことが自分
で決められない」それは、ちっちゃいときから、
親にそういう経験をさせてもらえなかったからだ
と思っていましたが、今日のお話を聞いて、実は、
親にも自由に決められない社会の風潮もあること、
親のせいだけじゃあないんだと感じました。障害
のある人もいることを知ってもらうために、一緒
の学校に行く、ちっちゃいときから一緒にいれば、
それが当たり前になる...。障害者基本法改正をは
じまりに、総合支援法（福祉法）・差別禁止法等の
国内法の整備が進んで、京ちゃんのように重い障
害があっても地域の学校に通う子どもが増えてい
くといいなあと思います。京ちゃん、また、学校
のこと、先生のこと、勉強のこと、お友だちのこ
と教えてね～。（写真は、思いを伝えに市議会議員



さんた
ちに挨
拶にい
ったと
ころ）

地域のつながりがあればこそ

大災害が起きた時、障害者と家族はどのような状況に置かれ、どのような支援が必要になるのでしょうか。

東日本大震災で被災した宮城県石巻市の伊勢知那子さんの母親（理加）さんから、被災状況や避難生活での苦労、今後の備えなどについて、話を聞きました。（2月13日、被災地障がい者センター石巻¹にて）

伊勢知那子さん

- 被災当時 14 歳（中 2）。気管切開による痰の吸引、胃ろうによる経管栄養摂取など、医療的ケアの必要な重度の障害者。
- 地震による津波で自宅は全壊。小学校の教室の隅で車いすに乗って 2 ヶ月間一般の指定避難所で避難所生活を送った。
- 両親と 3 姉妹の 5 人家族の三女。主な介助者は母親。



「障害を理解してくれる町内会の人たちのおかげで、避難所でも暮らしていった」2011 年 3 月、石巻市立湊小学校にて

Q. 被災状況と避難先の状況はどのようなでしたか？

発災時は自宅にいて、体験したことのない激しい揺れが収まってから、「診察券、薬のリスト」と避難の準備をしました。非常持ち出しを準備してあったのに、気が動転して忘れていたんですね。津波のことはあまり考えず、また自宅に戻れるくらいに思っていました。

主人も職場から戻ってきて、一家 4 人で知那子も通った湊小学校（指定避難所）へと車で避難しました。

小学校に着くと、地域の人が「2 階以上に上がれ」と呼びかけており、主人が知那子を抱えて、自分が吸引器 2 台をもって 3 階に駆け上がりました。主人と次女が校舎の脇に駐めた車まで、車い



2011/3/22 湊小学校

すと避難物資を取りに降りたところ、津波が襲うのが 3 階の窓から見えました。「2 人は助か

らない！」と観念しましたが、間一髪で助かりました。「想定外」というけれど、現実がそうでした。

校庭は津波にのまれ、せっかく準備した避難物資も車も流されました。車いすだけは主人が身体を張って無事でしたが、食事と薬関係は全部車に残ったまま。避難開始時のタイムロスを悔やみました。

Q. 避難生活はどんな様子？

教室の 3 分の 1 ほどの広さの相談室で、23 人の共同生活が始まりました。当初は毛布もなく、校舎のカーテンや運動会で使う大漁旗にくるまって寒さをしのぎ、周りの人が知那子に多めに分けてくれました。

3 日間は、電源がない、水もない、食料もない、何もない状態です。2 日目に主人が津波に吞まれた自宅にエンシュア（経管栄養剤）を取りに戻り、泥まみれなのを注射用蒸留水でゆすいで使いました。他に与えるものがありませんでした。

痰の吸引には電源が必要なので、停電が最も困りました。

初日は自衛隊も動けず、2 日目にヘリコプターが動き出した時、石巻赤十字病院に頼るしかない

と考えました。しかし命に関わる重傷者が多くて、知那子の搬送許可はなかなか下りません。病気ではないけれど、電源がないと命をつなげないということを、在学中お世話になった学校の先生も一緒に声を上げてくれて、3日目によく病院に搬送されました。吸引器はあるけれどバッテリーがないこと、経管栄養であることを伝えました。

知那子が病院に行って安心したのもつかの間、心配だった実家を見舞い避難所に戻ったら、なんと知那子が緑色のトリアージタグ²をつけて戻っていました。脱水症状を解消するための点滴を受けただけで、充電も経管栄養剤ももらえず帰されたのです。病院は重傷者であふれ、医療的ケアの必要な知那子ですら避難できる場所ではなかったみたい。「どうにかしなきゃ」と、歩いて行ける保健センターと医師会にかけあってもだめ。「じゃあどこへ逃げればよいの?」という気持ちでした。この子たちが避難できる場所はないんだと悟りました。



2011/3/13 石巻赤十字病院

バッテリーの電源は3日間もちました。機械トラブルに備えて、普段からポータブルの吸引器を2台準備していたのが幸いしました。

5日目に避難所の対岸にある日和山地区に電気が戻り、日和山の知人がバッテリーの充電のため避難所との間を何往復もしてくれました。

7日目、同室の人が仙台に行くというので、胃ろうの管理をしてもらっていた仙台赤十字病院に宛てて窮状を訴える手紙を書き、託しました。在宅の視点もあるドクターだったのですが、病院としては届ける術がなかったようです。経管栄養剤

と抗てんかん薬を処方してくれて、手紙を託した人に翌朝届けてもらいました。

8日目、避難所にもようやく電気が戻りました。



避難所に行っても孤独ではなかった?

我が家の場合、知那子も居住地の小、中学校に通い、隣近所や地域の方々と学校行事や子供会行事で接することが多かったため、障害に対する理解が浸透していました。家族単位で地域の中で過ごしてきて、家族の生き方が知られていたことは強みでした。

避難所に入った時に、最も弱い立場、はかなげな命のことを守らなきゃということをみんなが思ってくれたのです。「障害だから〇〇へ行きなさい」ということを言われませんでした。「行けと言われてもこの夫婦は行かないだろう」と思われていたんでしょうけど(笑)。

家族を切り離したくない。そんな思いでした。当時長女は3月頭に高校を卒業したばかり、次女は高1でした。



地域の小学校へ入学したのは?

地域の小学校に上がる際、2つの追い風がありました。当時宮城県知事が浅野史郎さんで、共に学ぶ教育(統合教育)を自身が楯になって進めていました。行政判断なので大きかったのと、もう一つ、障害のある子も普通学級へということをサポートしている団体、障碍児と共に歩む会との関わりがあったことです。1人で行政(就学指導委員会)と対峙するわけではありませんでした。

一方で、「この子何を勉強するの?」とか「お姉ちゃんたち虐められるよ」と逆風があったのも事実です。だけど「虐められたら指導するのが仕事ではないの」「障害のこと理解してもらうチャンス」と考えました。

支援学校も施設も、当時の私たちにはもやもやベールに包まれているように感じました。特別な

環境で保護されて地域に開かれていない感じです。「障害がある子だから」とあきらめず、もやもや感がない人生を歩ませたいと思うのです。言語はないけれど、その子なりの意思表示を感じてもらいたいし、それが姉たちのためにもなると思いました。

知那子は低酸素脳症による後遺障害でした。もともと咀嚼と嚥下が上手くいかない子で、1歳直前、練習中に喉に詰まらせて心肺停止にまでなりました。人工呼吸器を付けて、このままどうなっちゃうんだろうという状況だったのが、自発呼吸をはじめました。目を覚ましてくれた時は、「もう一度私たちのところに生まれてきてくれたんだね」と、家族全員で喜びました。

こういう子たちはどういう生き方をしているんだろうと、卒後の入所施設をたくさんみました。施設をみる度に2人ともショックを受けて帰ってきました。あまりにも閉鎖的だったのです。

姉たちと切り離さずに一緒に育てていきたい。学校の話、学芸会や子供会、芋煮会といった共通の話題が家庭内にあった方がよいに決まっています。地域でも共通の話題があると、避難所でも共通の話題につながりました。学校を通して地域とつながる。その後の人生の地盤を作ることが大事だと感じます。

自宅が流されて、福祉の整っている仙台にいいかなとも考えました。新しい土地で友達ができるかなという不安があり、この土地の繋がりかけがえのないものと考え、とどまりました。知那子を通したコミュニティ、母親のコミュニティもあり、それらはいいいことばかりではないけど、繋がりがあることによってこの先の生き方も楽になりますから。



地域のつながりがあればこそですね？

避難所には5月まで2ヶ月過ごしました。

避難所の同じ部屋の住人は普段から付き合いのある町内会の人たちで、障害への理解もあり、深

夜のたん吸引の音にも嫌な顔をしませんでした。

モノはないけれど居心地は悪くありませんでした。近所の人とのコミュニティがあり、情報もありました。「近所の〇〇さんも家を壊すんだって」という話も、離れてしまうと入ってこなくて不安になるし。



2011/3/23
湊小学校

あとから聞いた話では、障害者やその家族が、日頃から地域の住民とのかかわりが薄く、避難所へ行くことをためらったり、避難所での生活を継続できなかったりしたケースもあったようです。私たち当事者が、地域への理解を広める努力をしていく必要があると感じます。

一方で、次女の高校が始まりました。湊小学校の避難所では仮設風呂を新潟のボランティアが造ってくれ入ることができたのですが、次女が部活を終えて20時に帰ってくると風呂に入れない。そこでライフラインが戻っていた実家に移ることにしました。

そのうちにバリアフリーの仮設住宅があたると思っていたのですが、抽選で外れ続けました。ちらほら当たった人から聞くと、バリアフリーといってもスロープが付いているだけ。市との交渉を進めつつ、8月末頃に知人のつてで民間の一軒家を借り上げた仮設住宅（みなし仮設）に入ること決めました。自宅からは5kmと離れるけど、実家に近いところでした。



津波、地震への備えは？

北上川から上がったところに自宅があったのですが、周囲の家がなくなってから、すぐそこは河口だったということが分かりました。1960年のチリ津波の経験から「大丈夫、来ても膝くらいだから」という話もあって、油断していました。

地域医療の中核である赤十字病院でなぜエンシユアとかがもらえないのかとも考えたが、一般診

療はストップして混乱していました。病院は駆け込み寺ではなかった。災害時にも対応できる在宅医療について声を上げていかないとだめだと実感しますね。

地震への心構えと、停電への警戒はあったつもり。だけど津波に関して危機意識が薄かったのは事実です。避難所で3日間くらい過ごせるものを用意していたが、とてつもなく恐ろしい揺れに会うと用意していたことすら忘れてしまいました。家庭でも繰り返しの訓練は必要だと痛感します。

避難生活を体験してみて、診察券番号、医療情報、薬リスト、通帳番号などが必要だと気づきました。あわてていると、いつも飲んでる薬を聞かれても出てきません。携帯だけは肌身離さないで、発災後、携帯にいろいろな情報を入れるようにしました。津波で全部持って行かされると大変。色々な情報を一括して管理しておかないとだめです。

私たちの場合、避難する時、自宅に戻れるという前提で考えていました。でも災害はどのような状況で起きるか判らない。地震のあと津波がなくても、火災により燃えてしまうということもあり得ました。自宅に戻れなくても2昼夜過ごせるものを準備しておくべきです。

宮城県沖地震の発生確率が上がったと聞くと、あれだけの津波を経験しても、何を備えようかとあわてます。何を準備したらこの子の命をつなげるのだろう。東海・東南海・南海地震も備えないとだめ。



被災障害者の駆け込むところがない？

実は、仙台に来ないかとの誘いもあったのです。仙台赤十字病院の小児外科の医師や、拓桃医療療育センターの医師から、「ベッドを空けられるよ」と勧められました。けれど、石巻とは70kmも離れ移動手段がなく往き来が難しい。何もない時期だったので石巻に家族を残していくことへの心配や、余震活動も活発だったのでこのまま会えなく

なるかも知れないという不安から、家族が離れて生活することはできませんでした。

市が設置した福祉避難所は完成度が低く、介護保険モデルで作られ、高齢者向けでした。石巻では福祉避難所は市営の小さな施設に後付けで設置されました。ある知的障害者たちの場合、「避難所では障害者はみられない」と言われ、石巻赤十字病院に搬送されました。病院にしてみれば彼らは「健康」。「お帰りください」と言われても、帰るところがないから、そういう「訳あり」の人が病院の廊下にあふれていたんです。

知的障害者の入所更生施設ひたかみ園の場合、周囲の被害はひどかったが、そこだけは水害はない浮島でした。ヘリが来て助けてくれると思ったら、逆によその知的障害者が下ろされたのです。

一方、通所施設には登録している人が集まってしまってパンク状態。入所施設も通所施設も駆け込み寺ではありません。普段福祉サービスを利用していない在宅障害者や学齢期の障害児に手が回らないのが現状。どうしたらよいのでしょうか。

命は自分たちで守ろうという覚悟は、在宅を選んだ以上、自分たちにあります。そこへの全国的広域的支援のネットワークがどうかしてできないのでしょうか。



AJU が届けたカテゴリー、紙おむつ、経管栄養剤、滅菌精製水



どうやって命と当面の生活をつなげばよい？

我が家の場合、物資はAJU自立の家(名古屋)へ移送はホップ障害者地域支援センター(札幌)といたぐあいに、見ず知らずの団体に助けられました。1団体に頼るのではなく、「在宅のこういう人がいます」「こういう支援が必要です」ということを、どこか対応してくれる仕掛けがあるとよいと思います。

個別支援に関する情報は、市に尋ねても教えてくれません。行政も大打撃を受けて個別支援に手が回らないからです。とはいえ、中立公平という立場は判るが、公平におにぎりを分けられても、この子たちの命はつなげられないし…。いくら在宅障害者同士つながっていても、大規模で広範囲な災害の時には地元だけでは限界があります。

我が家の場合は幸い、日頃から交流のある県内外の方々から、たくさんの食料や生活用品が届けられました。お金をもっているを買えない時だから、大きな救いでした。だから知那子を訪ねてきてくれた支援者には、「避難所に入らなかった。。。さんに届けてほしい」とお願いしました。支援者からは「こんな人は珍しい！」と言われました(笑)。

津波を経験した石巻でさえ未だ解決できていません。必要性は感じていても、答えが見つからないのが実情ですね。今また地震が来たら同じことを繰り返してしまんだらうなあ。公的な指定避難所で備蓄してくれと言っても、コストとリスクがかかりすぎて現実的ではないだろうし…。

障害当事者の側も受け身だけでは助からないよと伝えたいけれど、地元では身内を失った人などがいて、まだ傷が大きくて言えません。

在宅者には必需品のストックが必ずあります。4月にNHKの「福祉ネットワーク」という番組で取り上げてもらったおかげで、全国から我が家には吸引チューブがたくさん届きました。「ここにはこういうストックがあります」「ここに必要な人がいます」ということを検索できたり、とりまとめたりする機能があるとよいと思います。

だけど被災地には運ぶ手段がなく、輸送の問題が残ります。当事者団体の繋がりで、民間の力で

届けられないかな。

団体に所属していると何らかの支援が届きます。安否確認してく

れるし、特別な支援が必要な人には対策になります。より多くつながっていることが重要だと思います。最後は人的な支援が頼りになると思います。

感想

インタビューからは、今後私たちが考えなければならぬさまざまな課題が見えてきました。

地域の災害リスクの認識や、障害当事者・家族の災害への備え、特に身体で覚える避難訓練の必要性、日頃の地域やさまざまな団体との繋がりの重要性、救援物資の個別輸送の手立て、広域の支援ネットワーク、バリアフリー仮設住宅の標準化などです。

伊勢さん一家は困っていること発信できる力があり、関係を結ぶ力があつたのだと思います。たまたまあつたのではなく、地域で生きることを望み、地域で生きる苦労を日頃から引き受けてきた営みがあつたからこそ、周りの人も理解してくれたのではないのでしょうか。

弱さの情報発信と普段からの地域との繋がりがいざという時に底力となります。インクルーシブな社会の実現。教育だけではなく、地域防災の観点でも重要だし、急がれると改めて感じました。

* * *

大災害により日常を支えるあらゆるものが失われた時、最後の頼みは直接的対面的な人による支援である。当たり前なのだけど、あらためて実感しました。

災害時、より弱い人に問題が端的に表れます。医療的ケアの必要な重度の障害者と家族の被災体験は、災害時の支援のあり方を私たちに教えてくれたと思います。

「何を」支援するかではなく、「誰を」支援するかへの発想の転換が必要です。

災害時の支援を考える人たちは、何を支援するかと機能的に考えがちです。「何を」から発想されたのが、寝る場所としての避難所、食料と水、毛布、仮設トイレと風呂、瓦礫撤去、泥かき…、こ



れらは機能的に考えて誰もが思いつくことです。言い方を変えると大量、一斉、公平、画一の支援が中心でした。これらの支援だけでははじき出されてしまう人がいます。

そうではなくて、問題を抱えている「この人」を特定して、何が必要かを考えること。困難を抱えた人それぞれに支援ニーズはさまざまであるし、混沌とした状況の中、ニーズ自体も流動的となります。地元だけでは解決しない課題も多く、外部から支援を結びつけなければなりません。

被災者や障害当事者も支援を受けるだけではなく、地元ならではの、当事者ならではの視点で支援を担うことが大事なのではないでしょうか。そんな支援の舞台づくりが急がれます。

東日本大震災は決して東北だけの話ではありません。南海トラフによる巨大地震、活断層による直下型地震、スーパー伊勢湾台風…。わが街の災害対策を当事者も参加で早急に見直さなければなりません。

注1 被災地障がい者センター石巻



被災地の障害者支援を目的に 2011 年 10 月設立。今では地域福祉に軸足を移して活動中。障害当事者を中心に、地域の中で自立した生活が営めるよう様々な活動を通じて支援している。

http://blog.canpan.info/hsc_isinomaki

住所 宮城県石巻市蛇田字中坪 37

電話 0225-25-5388

注2 トリアージタグ

トリアージ (Triage) は、災害医療において、最善の救命効果を得るために、多数の傷病者を重症度と緊急性によって分別し、治療の優先度を決定すること。タグの色によって以下のように分類される。

黒…カテゴリー0 (死亡群)

死亡、または、生命徴候がなく救命の見込みがないもの。

赤…カテゴリーⅠ (最優先治療群)

生命に関わる重篤な状態で一刻も早い処置をすべきもの。

黄…カテゴリーⅡ (待機的治疗群)

赤ほどではないが、早期に処置をすべきもの。

緑…カテゴリーⅢ (保留群)

今すぐの処置や搬送の必要ないもの。完全に治療が不要なものも含む。

The diagram shows the ETS-TAG form and its color-coded categories. The form is divided into two main sections: 'Disaster Site Use' (災害現場用) and 'Remarks' (特記事項). The 'Disaster Site Use' section includes fields for Name, Age, Sex, Address, Phone, Date/Time, and Medical Facilities. The 'Remarks' section is for notes on conveyance and medical treatment. Below the form, the color-coded categories are shown: 0 DEAD (black), I IMMEDIATE (red), II DELAYED (yellow), and III MINOR (green). The diagram also includes a small illustration of a person and a note about the situation of emergency measures.

(表面)

(裏面)

自民党の藤川さんに 会ってきました

みなさんこんにちは！ お久しぶりです。高橋幸子です。寒暖の差が激しい日がありますが、風邪などひいていませんか？ 私はお酒をのんだり、カラオケに行ったりして、元気に過ごしています。

私は生まれつきの脳性マヒで、普段の生活では電動車いすを使用しています。

今回は、私達がずっと訴え続けてきた新しい法律を作ってもらうためのロビー活動の一環として、自民党参議院議員の藤川政人氏に会ってきました。

その様子を報告します。



初めてのロビー活動

2月27日に、福祉ホームの職員と、自民党参議院議員の藤川政人さんの事務所へ行ってきました。

障害者総合支援法案を障害者制度改革推進会議がまとめた「骨格提言」の中身を盛り込んで、今国会でぜひ通してほしいと訴えてきました。

障害は社会が産み出すという社会モデルの考え方を入れること、サービスの受けられない谷間の障害を生まないようにすること、重度訪問介護の対象拡大について、主に申し入れをしてきました。

私は職員に誘われて急に行くことになり、わけがわからぬまま同行しましたが、藤川さんの話を聞き、職員にわかりやすく説明してもらったことで、少しずつ話の内容を理解しました。

お堅い人をイメージしてたけど...

藤川さんは、現在、愛知県支部連合会会長を務めています。平成11年から愛知県議会議員として活動が続け、一昨年には参議院議員選挙で初当選しました。

議員になる前は、扶桑町の教育委員会に勤務していました。

「政治家」とか、「議員」といった言葉を聞くと、「堅苦しい」とか、「近寄りがたい」というイメー

ジがあったのですが、実際に藤川さんに会ってみると、話し方が柔らかいなと思いました。私達の訴えを熱心に聞いてくださいました。また、扶桑町の職員を経験しているので、障害のある人の気持ちや苦労はとてもよくわかると言ってくださいました。

その言葉を聞いたとき、訴えてよかったなと心から思いました。

最後に、私も少しだけ発言しました。「障害のある人もない人も安心して生活できる社会を作ってください」と訴えました。藤川さんはしっかりとうなずいてくださいました。

声に出していくこと

福祉ホームの職員と一緒にいかないかと誘われたときは、難しい話が理解できるのかと不安になりましたが、職員のサポートのおかげで、緊張せず落ち着いて話すことができました。

話し終えて思ったことは、おかしいと思ったことをはっきり声に出して訴えていけば、社会は少しずつ変わっていくということです。

また機会があれば、こういった活動に参加してみようと思いました。

HIVと人権・情報センター中部支部の紹介



まち センターの右田麻里子さんと大郷宏基さん

みなさんこんにちは。小島まちです。めずらしく連続の登場です。つい先月にまた年を取り、気がつけば白髪交じりの頭に・・・そりゃーそうだわねえ、この4月から中学生になる息子がおればねえ。旦那はノーマンキな息子とお気楽な妻を持って、呆れられながらも家庭を支えてくれています。私の障害は脳性マヒのアテトーゼ型で、言語障害があり、室内では手動車いすを足で漕いで移動し、外出時には電動車いすを使用しています。

今回は前回に引き続き、「HIVと人権・情報センター」について書こうと思います。このセンターの職員である右田麻里子さんはたまたまAJU自立の家主催のヘル

パー2級講座を受講されました。その講座で「同行訪問」という実践科目があり、実際にヘルパー制度を利用して生活しているお宅を訪問して、お話しをしたり、ヘルパー体験をしてみると言った実習です。その実習先が私の家で、右田さんは受講者だったというのが出逢いのきっかけでした。

前は右田さんがどうして「HIVと人権・情報センター」に関わるようになったかというお話しや、HIVとエイズについての基礎的なことを書きました。今回は「逆訪問」ということで、いつも情報誌の編集のお手伝いをしてきている海東尋子さんと一緒にこのセンターへおじゃましていろいろとお話を聞いてきました。

いきなりのバリア？

2月末日。自宅から地下鉄2区ほどあるHIVと人権・情報センター（以下センター）は、ごく普通のマンションの一角にあります。私たちを待ち受けたのはマンションのエレベータ前にある5段ほどの階段。事前に情報は頂いていたのですが、まあ今回は介助者がたくさんいるので大丈夫であろうと強行しました。実際に階段は手すりがあったので一人で昇ることが出来ました。

まち、心の叫び: やった～、まだ体力あるじゃん！（記事には関係ないけど嬉しかったので・・・）

インタビューのはじまり、はじまり。お話を伺うのはこのセンターの職員である右田麻里子さんと大郷宏基さんです。

まち: 今日よろしくお願いします。こちらで少し質問を考えてきたので早速ですが、



こちらのセンターはいつ頃開設され、ご近所さんの反応はいかがでしたか？

HIVと人権・情報センターは、1988年大阪で発足し、現在は東京・名古屋・大阪の3ヶ所にあります。この中部支部(名古屋)は1993年に聖霊修道院の中で立ち上げました。

東京支部から名古屋に転勤してきたシスターが、エイズの電話相談会をしたところ、とても反響があったので名古屋でも立ち上げることになりました。その後、地域への移行を目指し1998年に現在の場所での活動が始まりました。

14年前に、ここに移る際は、不動産業者の理解が得られず、入居先探しが困難だったと聞いています。大阪では、「エイズを持ってくるな！！」などの反発や苦情、カミソリ郵便などの嫌がらせがあり、設置当初はこのセンターの所在地の表記・開示など記載していなかったらしいです。現

在では、電話相談や研究などの活動を通して少しずつ理解が深まり、地域の反応に敏感になる必要性は低くなったので、所在地は開示しています。



どのような相談が多いですか？

電話では HIV に感染した可能性があるかどうかの不安や、検査をしている場所の問い合わせが多いです。また、実際に HIV が陽性と分かった方には面談してご相談することもあります。電話相談の 9 割は男性からです。



相談業務の他にどのような活動をされていますか？

学校（中学校～大学）や行政、街頭イベントなどでの講義活動をしています。子どもから大人まで年齢層も広く、性や HIV・エイズの知識など基本的な情報でも個人差があるので講義する内容も多種多様です。例えば中学生から高校生向けのプログラムは、HIV のことの前に男女の身体の仕組みや一般的な性の勉強、コンドームの使い方などの情報提供からスタートする必要があります。しかし日本の学校教育において HIV やエイズについての学習は中学校 3 年生で出てくる。小学校においては血液の病気の一つとしてサラリと出ている程度なので、欧米に比べたらかなり遅いと思います。

まちの思い: 冗談じゃない（怒）息子達の間ではしっかりと性に関する言葉が飛び交っているし、最悪、女子の場合「お金がないから援助交際する」という話もある。中学 3 年生からの学習では遅すぎるじゃん。文部省、なんとかせい！

あとはボランティアさんのとりまとめをやっています。現在 50 名ほどの方が活動してくれています。電話相談や講義活動の一環でコンドームの使い方を教えてもらったり、HIV 検査では、お医者さんなどにも協力してもらっています。

ここで基礎知識（１）

最新の治療法について



HIV に感染したとしても、エイズ発症しなければ死ぬようなことはありませんので、現在の HIV 治療は、『エイズの発症を遅らせる』ことが重要なことだといえます。

一昔前までは、そのエイズ発症を遅らせることが困難であり、HIV に感染すれば、一定期間を経てエイズ発症して、最終的に死亡・・・という流れだったようですが、最近では医学も発達し、複数の薬物を投与（カクテル療法と呼ぶそうです）することにより、効率的にウィルスを体内から減らし、エイズ発症を遅らせることが可能となっているようです。

糖尿病と同じように、完治はしないが一生付き合える病（死なない病）になりつつあるようですよ。

エイズ発症が遅いほど、普通に生活できますし、これから先どんどん医学が発達していけば、いずれ HIV を完全に死滅させる特效薬も出るのではないかと信じています。

（Yahoo・知恵袋より）

つまり、薬を投与し続ければ普段の生活も出来、寿命も延ばせられるようになったということです。

しかし、普段通り生活できるということは、老化現象も起きてきて、介護保険でヘルパー制度を利用しようとしても HIV に感染しているという理由で事業所から断られてしまうと言う実態があります。そこで・・・



支援者自身ヘルパー資格をとるなどしているようですが、何か手がかりはつかめましたか？

実際には、重症者（エイズによって重い症状のある方）は行き場や受け入れ先が見つからず、入院している方が多い。患者（本人）や介助者をはじめ関わる人間が HIV やエイズを 100% 知っている訳ではないので、実際に介助にあたる人の実践知識や、密接度に対する精神的な不安（どこまで近づいたら感染するのだろう）が起き得ることを想定し、そのフォローの重要性はとても感じます。

やはり介助にあたるヘルパー事業所や HIV・エイズに関する知識や情報を持っている団体、そして医療機関のそれぞれが連帯を整える必要があると感じますが、事業所で実践経験がないことや医療機関ですら感染症のことをよく知らないという現状で連携を図るのが難しい現状です。

インタビューの途中ですが・・・

まち:フー、思ったよりたくさん質問をしたのでまだ続きがありますが、次回「乞うご期待」といたします。これまでの取材で感じたのは、まだまだ日本は「性」について奥ゆかしげに考えているんですね。実際に私も今年 13 歳になる息子の「性教育」をどうしようかと頭を抱えています。でもこうして考えている間にも感染者は増えているんですね。そしてもう一つ。何事にも進展させるのは大変だなあ、一つ解決したと思ったら、また新たに問題が発生する。（この場合薬を飲むことで寿命は延びたけど、老後をどうするかということ）

しかし、少しずつ改善の方向に向かっているので右田さん、大郷さん、どうか頑張ってください。私も出来る限り伝えていきますね。

特定非営利活動法人

HIV と人権・情報センター中部支部

〒466-0833 名古屋市昭和区隼人町7

Tel (052) 831 - 2290

Fax (052) 831 - 2268

E-mail chubu@jhc.com

ホームページ <http://www.npo-jhc.com/>



春休みに宿題？

堤 剋喜

中学校の卒業式から数日後に、高校から、こんな手紙を受け取った。
「入学希望者は下記日時に本校へ集合のこと。服装は出身中学の制服でよろしい。
なお、無断欠席は入学辞退として扱うので、必ず出席してください。」
つまり、新年度が始まる前に生徒数を把握するために集合をかけたのだろう。
そうしないと、クラス編成と非常勤講師の手配が間に合わない。

必要がなくなった中学校の校章がついた学生帽は捨てて、
付けていても意味のない(中学3年生の時の)クラスと学年を示すバッチと名札を学生服から外した。

当日、何を聞いたのかは、ほとんど覚えていない。でも、もらったものは覚えている。
入学式の案内と式次第。問題集2冊とプリント数枚。
要するに春休みの宿題。これは初体験。入学式の翌日が提出期限。
まあ、中学校のおさらいをやっておきなさいと。
問題集は英語と数学、プリントは国語だった。
『これ、2週間で全部やるのか。』
数学は課題範囲が限定されていて、問題集は前半だけやればよいと指示してあった。
つまり、図形の問題はやらなくてよいという意味だった。だいぶ安心した。
英語に関しては手書きでやるか迷ったけれど、これは訓練(作業療法)ではなく、
期限付きの宿題だと割り切り、英文タイプと、かなタイプを併用して解答した。
(日本語ワードプロセッサの展示品に初めて触らせてもらったのは2年後の春休み。
この頃にも、メーカーの研究施設に試作機はあったろうが、
一般向けの製品カタログには、まだ載っていなかった。)
まだ中学校に籍があるうちに、高校の宿題をやるのも変だなと思ったけれども、
4月になる頃には大体片付いて、1週間ほどはいつもの春休みを過ごした。
入学式の3日前にクラスの割り当て表が郵送されてきた。
僕の学年には中学校の同窓生が一人もいないことを伝え聞いていたから、
自分のクラスとクラス担任の名前だけを確認した。
入学式は市内の会館を借りて行われた。



翌朝、登校してから自分の教室を探した。
鍵は開いていたが、中に誰もいない。始業の1時間前だから別に驚かない。
席の指定はなかったから、中央寄りの最前列の机に荷物を置く。
『全員が僕とは初対面だ。全方位外交。つまらない失態で敵を作るな。』
と、自分に言い聞かせながら、クラスメイトを待つ。
しばらくして戸が開いた。
「あの宿題やってきた？」と、いきなり疑問形。
「いちおう、やってきたけど。」
「まだ終わってないんだ。見せてくれない？」今度は依頼文。

僕なりに頭を高速回転させる。
見せてくれないか＝写させてほしい。
高校は絶対評価だ。タイムリミットは近い。即答しなければ。
(当時の中学校はクラスごとの相対評価で、同級生の間の教え合いにはどこかでブレーキがかかっていた。
評価方法を理解している分、「敵に塩を送りたくない」意識が強かった。)
見せるのは宿題の解答。試験中のカンニングとは違うだろう。
「これだけど、読めるかな。」
「うん。ありがとう。」

「おはよう」「はじめまして」「よろしくお願いします。」・・・
一つも使わず、名乗りもしないうちに、最初の会話が成り立ってしまった。

「宿題を写した」側には半ばあきれ顔の担任から軽い警告があったけれども、
見せた方には、おとがめなしだった。
どうやら「宿題のない春休み」を過ごした生徒の方が多かったらしい。
ここはこういう所なんだと、安堵した。いい意味で小学生に戻ったような気分。
尤も、クラス担任は保健体育の先生で、宿題を出し、採点する立場ではなかったけれど。

生活の道具相談室

未来の福祉機器の開発に

あなたの声を！！

「ベッドが車いすのように動いたらいいな」と思ったことはありませんか？春はなにか新しいこと『未来』に目をむけたくなりますね。今号ではロボティックベッド®の開発に携わる方々に取材してベッドの未来をさぐってみました。病気や障害でベッドを中心にした生活を余儀なくされている方にとってベッドは心地よい睡眠だけでなく食事のための椅子であり、治療や入浴・排泄の場でもあります。ベッドの上で読書や趣味、客人との応接も楽しめます。ベッド中心の生活支援を目的にしたベッドが、製品化にむけて模索されていることをご存じですか。今回はベッドの未来を一緒に考えてみましょう。

田原 美智子



そもそも

ロボティックベッド®の発端は？

日本のロボット技術を向上させて産業の活性化を図ろうという経済産業省の政策にありました。NEDO（独立行政法人 新エネルギー産業技術総合開発機構）が国のロボット開発推進の政策を受けて「生活支援ロボット実用化プロジェクト」を立ち上げ企業に呼びかけました。アシモや介護ロボットのような人型ロボットの開発はマスコミを賑わし関心をもたれるようになりましたから皆さんもご存じのことでしょう。こうした人型ロボットが実際の介護にあたることについては、まだまだ普通の感覚とかけ離れたものがあります。少しでも製作する企業側と使用する当事者、家族、介護スタッフ側の溝を埋めて、安全・安心・安楽に使用できるロボットが期待されます。莫大な開発、研究予算を費やすプロジェクトです。これからの少子高齢化する日本の福祉社会に役にたつ事業であってほしいものですね。

NEDOのプロジェクトに手をあげた企業のひとつがパナソニックでした。Ideas for Life というコピーにあるように生活に必要な家電製品の生産と販売では、日本を代表する企業のひとつです。

パナソニックはこのプロジェクトを通して、長年のロボット技術を駆使したベッドの開発に着手してきました。第38回国際福祉機器展のパナソニックブースで洗髪ロボット・コミュニケーション支援ロボット「HOSPI-Rimo」とならんで今号の「ロボティックベッド」も紹介され、多くの耳目を集めました。紹介された2号機はロボティックベッド1号機から進化して、サイズが小さくコンパクトになり、電動ケアベッドに近くなっています。この2号機では人によるベッドから車いすへの移乗の介助は必要はありません。ベッドが自然に電動車いすの体型に変化し移動してそのままベッドに戻ってきます。ロボットはアトムではなくスーパーカーのイメージというところです。

註：「ロボティックベッド」はパナソニック株式会社の日本国内における登録商標です。

ロボティックベッドに不可欠な

障害当事者の声

～ 臨床評価と国立障害者リハビリテーションセンター研究所 福祉機器開発部の役割 ～

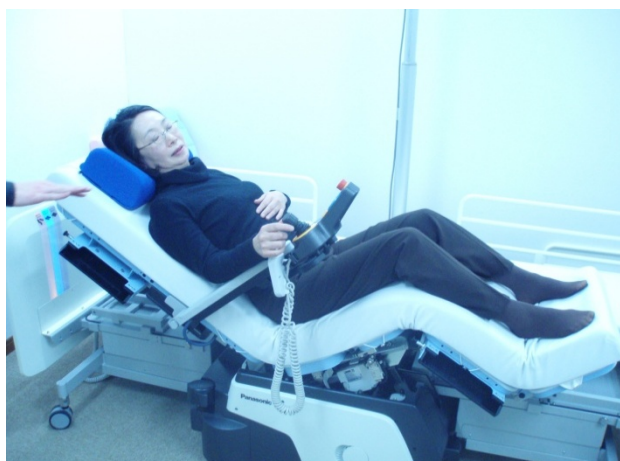
企業の開発の努力は並大抵ではありません。企業の開発技術者は、社会に役立つ技術の開発と製品化につなげるという使命を負っています。買わ

れるための製品には、買い手の気持ちに応える魅力がなければなりません。福祉機器は利用者や買い手のニーズが、一般の製品にくらべて多様で把握しにくいと企業は考えています。中小企業にとっては製品による事故を予測するだけの経験がなく、福祉機器分野は手がだしくなくなっています。国が大企業の技術開発支援をすることは、将来的には中小企業の生産を助けるものになると見込まれています。国立障害者リハビリテーションセンターが行う臨床評価では、製品の安全性について中間ユーザーであるリハビリテーションスタッフと障害当事者が製品のソフト面を評価します。製品そのものの安全性耐久性などのハード面については、筑波の生活支援ロボット安全検証センターで行います。ハード面とソフト面からの評価を行って改良し製品の安全性と価値を補償しようというねらいです。

パナソニックの挑戦

ベッドから車いすの体勢になったとき座れない！

障害当事者でなければわからないことの一番は、ベッドが傾斜して椅子に近い体勢をとったときの座り心地や姿勢の変化、血圧の変化などです。長時間寝たきりの状態にあり血圧調節機能が弱いとベッドの傾斜のスピードや傾斜角度によってめまいがあります。体を支える背筋や腹筋や下肢の筋力が弱ければ座る姿勢が保てず、傾斜とともに体がすべってしまいます。ロボティックベッド1号機の臨床評価でこのようなことがわかりました。



2号機は臨床評価に参加した障害当事者の意見を反映して製作されました。

私はマットレスのシート面の工夫や傾斜スピードなど1号機と乗り比べていませんが、2号機のマットレスのクッションは快適なものでした。ベッドから車いすに背あげされてくるときやや胸が圧迫される感じがありました。体格などでも感じ方が違うのでしょうか。さまざまな方の感触をどう集約して改良につなげられるのか楽しみです。

ベッドのどこを切り分けて

車いすにするか？

ロボティックベッド1号機は、利用者がベッドの真ん中に寝るという想定で、10の面に分割されました。2号機では、メンテナンス性を向上させるために、10分割から2分割にしました。介助者がトランスファーシートを利用して障害当事者の体を右側に寄せます。それからベッドの半分が車いすの体勢になるように操作します。ベッドに横たわってみましたが2分割の区切りが意外に気になりませんでした。シーツは洗濯可能で、ベッドサイドにとめます。クッション性が高いですが、床ずれや失禁シートの使用についてはこれからの課題になっています。下の写真は車いすとなって移動してしまった後のベッドの様子です。戻ってくる車いすがベッドに近づくと、スーッとこのベッドに格納されてゆきます。つまり車いすが横移動するのです。こういうところがロボット技術のさえたところなのですね。



電動車いすといえば ジョイスティックだよね！

アームサポートは車いすの背もたれ裏に格納されています。ジョイスティックやアームレストの部分は利用される方の運動機能によって変えることができます。

ロボティックベッドのコントローラーがどこまで障害当事者の運動機能に対応したものとなるかはこれからの課題です。電動車いすの進行方向、発進、停止



のスイッチのほか、アームレストやベッドとのドッキング指示などが追加されます。コントローラーは操作がしやすく、わかりやすいもの、誤動作を阻止するものであってほしいと思います。

多様なニーズの吸収

このロボティックベッドの利用者として想定されている身体障害の状況は、長期間ベッドで生活を余儀なくされている状況や、ベッドから車いすに移れない状況です。その原因に、難病や重度の外傷や高齢による寝たきりなどが考えられています。長期間のベッド生活も身体障害の原因によって様子がだいぶ違います。人工呼吸器や吸引器を常備しなければならないベッドであったり、ベッド上で頻回なオムツ交換が必要であったり、電動車いすへ体勢がかわれば室内だけでなく外出のニーズをお持ちだったりします。ベッド上での着替えや食事の検討も不可欠です。屋外にこのベッドで出かけるとなると天候だけでなくさまざまな問題が生じます。当面はこのロボティックベッドは屋内の使用で考えてゆこうということになっています。ベッド中心に生活している人が部屋を移動して気分を変えたりめりはりのある生活時間をも

つことに役立ちそうです。また車いすへの移乗が多い施設などの生活で役に立つと考えられています。

国立障害者リハビリテーションセンター福祉機器開発部の行う臨床評価ではベッドルーム、廊下、リビングルームが研究所内に設定され、障害当事者やリハスタッフはベッドから電動車いすに体勢をかえ移動して、TVを見てまたベッドに戻ってくる体験をします。そして操作性や乗り心地を評価します。今回の臨床評価では20歳から76歳の方11名（男性8名、女性3名）がこのユーザビリティ評価に参加しています。参加者の方は頸髄損傷や神経性ミオパチー、筋ジストロフィー、パーキンソン症候群、脊髄小脳変性症、脳性まひポリオなどによる身体障害をお持ちです。参加者の多くは、「自分たちの声を活かした開発が行われ、本当に必要な機器を実用化してほしい。そのため、開発途上の機器の評価に参加している」と言われています。

福祉用具の開発の過去・現在・未来

取材して未来の福祉機器が人間らしい柔らかい動きや、予測して動くという高度な機能をもつためには、ロボットの技術は不可欠だという印象を今回もちました。私はロボットというと、人型のロボコップのイメージしかもちあわせていませんでした。ロボットの技術は人の形である必要はありませんがロボットが優しくしなやかな動きをもつためには障害当事者のもつ繊細な感覚が必要不可欠がわかりました。見学させていただき、臨床評価で障害当事者が指摘するロボティックベッドの使い勝手の問題点を新しい発見・目標と受け止めて、意欲を燃やす担当者の方々を知ることができました。こういう方々の取り組みがあれば、将来福祉機器も進化してゆくように思います。障害当事者の参加があつての福祉機器開発の流れが本流になってほしいものです。

ユニバーサルデザインと オーファンプロダクツ

ユニバーサルデザインという言葉は随分普及して一般的な用語になりました。デザインを工夫することで障害を問わず、誰もが共用できる製品のデザインのことです。今回のロボティックベッドの製品づくりの考え方はこのユニバーサルデザインにもとづくものではありません。それはオーファンプロダクツという考え方にもとづいているといえるでしょう。「オーファンプロダクツ」は2006年ごろから、ものづくりの現場でとりあげられてきました。重度の障害当事者の生活の問題解決をするための特殊な技術や製品開発をさします。国立障害者リハビリセンターの井上福祉機器開発部長は、「福祉機器がユニバーサルデザインをめざす市場ともう一方でオーファンプロダクツがめざす市場の両極をもつことによって、バランスのよい市場になることがのぞましいのではないかと話されています。だれにとっても使いやすいもの、この人だけの使いやすさという両面がものづくりの現場に浸透してくるといいですね。

ご自分のベッドや電動車いすを こんな視点で評価してみましょう。 あなたもユーザビリティを評価できる。

ベッドの買い替えのときや国際福祉機器展でのパナソニックブースであなたの発信が役立つはずです。下の質問は生活の道具相談室が提案するベッドと電動車いすのユーザビリティを評価する質問です。あなたならこの質問にどうこたえますか。今、モノづくりの現場では「なぜですか」にご自分の障害と関連して説明してくださることが期待されています。

ベッド

- ・ どのようなベッドをお使いですか
- ・ 今使っているベッドのいいところは
どこですか なぜですか

- ・ 今使っているベッドのよくないところは
どこですか なぜですか
- ・ ギャッジベッドの傾斜はどのくらいが
快適ですか なぜですか

電動車いす

- ・ 電動車いすのクッションは快適ですか
- ・ 電動車いすの運転操作は楽にできますか
- ・ 電動車いすの操作機器は使い勝手がいいですか
それはなぜですか
- ・ 電動車いすの運転中に困ったことは
ありましたか どういうときですか

謝辞 ロボティックベッドの臨床評価のお忙しい中、取材に協力いただきました国立障害者リハビリテーションセンター研究所の井上剛伸福祉機器開発部長、作業療法士の中村美緒さん、パナソニック・ロボット事業推進センター主任技師の久米洋平さんに感謝いたします。

《NEDO》

パナソニック くらしを支える道具の未来
パナソニックのロボット技術

<http://panasonic.co.jp/ism/robot/robot01.html>

旅の空から

皆さん、こんにちは。いつも旅行情報を掲載していただいている（株）チクトラベルセンターの松本です。先日“なばなの里”へウインターイルミネーションを見に行きました。数年前に一晩の電気料金が70万円以上かかっていたそうですが、LED電球に替えてからは一晩7万円ほどになったと聞いたことがあります。3月初旬でしたが見光バスが50台以上駐車していてびっくりしました。毎年パワーアップしているイルミネーションですが、来場者も増えているので混雑は避けられませんね。



今回は珍しい行き先について報告させていただきます。西インド諸島にあるプエルトリコという国です。地図で探してみてください。フロリダの下、キューバの右で島が続いているうちのひとつです。米国自治領となっています。首都はサンファン(SAN JUAN)日本からの直行便はないのでアメリカやカナダを経由して行くのが一般的です。

経路

今回のお客様は常時人工呼吸器をご利用の方でした。予備バッテリーは15時間分をご用意いただきましたが乗り換えの時間を含めると20時間分ほどが必要となり、カナダのトロントで一泊してホテルでバッテリーを充電する方法としました。成田空港からのエアカナダ便でトロントまで11時間強、空港内のホテルにチェックインしてすぐにすべてのバッテリーを充電し翌日に備えました。

ツアーメンバー

旅の目的は大学の先生（呼吸器利用）がプエルトリコで開催される天文学会への参加でした。奥様と3人の介助者が交代で先生のケアを担当しました。夜間も寝返りや呼吸器の異常に備えて夜勤が入るために3人の介助者は交代で1名夜勤を担当し、奥様は昼間に先生についていただくため夜はぐっすりお休みいただけるようシフトを組みました。もちろん私は添乗員兼ヘルパーとして3人のうちの一人です。ALSを発症なさって全身に

力が入らなくても授業や研究を続けていらっしゃるバイタリティー溢れる先生です。体重は95kg、身長は170cm近くある方です。車椅子からベッドへの移乗はコツと体力勝負です。

アレシボ天文台

私もこの仕事を依頼されるまでアレシボ天文台は知りませんでした。首都サンファンからリフト付き専用車で2時間、回りを山で囲まれた場所にある天文台です。ここが今回の会場となります。



アレシボ天文台
世界最大直径305メートルの電波望遠鏡。

直径305メートル、世界最大の電波望遠鏡があるのです。この施設は一般客も見学が可能で宇宙の科学館も併設されています。科学館の横から外に出ると超巨大なパラボラアンテナが地面にセットされています。でっかい中華ナベと表現したほうがぴったりかもしれません。表面は薄汚れて苔まで生えています。私が興味津々で覗き込んでいたら、天文台の責任者が「電波で観測するから汚

れは関係ないんだよ。」と教えてくれました。この望遠鏡の原理を説明していると専門的な知識となるので今回は省きます。それにしても大きい！この中華ナベの下はトラックが通れるくらいの空間があります。メンテナンスが簡単にできるよう十分な空間が設けてありました。アルミパネルを組み合わせて中華ナベが構成されており、捉えた電波は上から吊り下げられている蜂の巣みたいな部分に集められて観測します。



アレシボ天文台の電波を集約する部分
蜂の巣です。

天文台の施設

アレシボ天文台といっても敷地内にはいろいろな施設が点在しています。研究者のための宿泊ロッジやカフェテリアと呼ばれるレストラン兼売店、プールや管理棟など長期滞在の人にも不便がないよう整っています。天文台の敷地に入る車や人は守衛室を必ず通ります。事前の連絡では「徒歩移動で2分。」との説明でしたが、実際に行ってみると自動車でも厳しい急坂がありカフェテリアから一番上の天文台まで車椅子では到底アクセス不可能でした。今回の会議担当者がワンボックスカーを敷地内専用で使ってはどうかと提案してくれたため、一番乗りやすく車椅子もそのまま搭載できる車を使わせてもらいました。先生には申し訳ないのですが、男性2人で抱え上げて呼吸器のホースが外れないように運転手にも手伝ってもらいました。朝の準備ができてロッジからカフェテリア、カフェテリアから天文台、夕方に天文台からカフェテリア、夕食が終わってカフェテリアからロッジと一日何度も先生を抱え上げて車に乗っていた

だいたことになります。アレシボ天文台内の様子は航空券とホテルの手配を依頼された私も知ることとはできなかったのも先生から苦情を言われなかったことがせめてもの救いでした。それよりも逆に感謝されてしまいました。



電波望遠鏡前もバリアフリー

研究発表

各国から参加した研究者の発表はすべて英語でおこなわれ、先生の横で聞いている私には専門用語ばかりでちんぷんかんぷん。常時2名体制で先生に付き添っているもう一人の介助者は本を持ってきて読んでいました。私は暇だったので天文台の売店で購入した絵葉書で日本へのお便りを書いていました。先生は時々「手の位置を上に移動して下さい。」とか「車椅子をリクライニングして下さい。」とおっしゃるので横についている私たちがケアしていました。昼食は建物の横で提供されるためお食事の介助も私たちが担当して天文台内にある車椅子用トイレもお使いいただくことができました。

プエルトリコの観光

帰国日に先生からのご依頼もあって、リフト付き送迎車の運転手に首都サンファン観光をお願いしました。立派な要塞が今も残っており海からの攻撃から島を守ったと説明書きがありました。ここは車椅子でも観光できるようエレベーターやスロープがあり「さすがアメリカ自治領！」と感心しました。要塞から眺める街の様子が印象的でした。

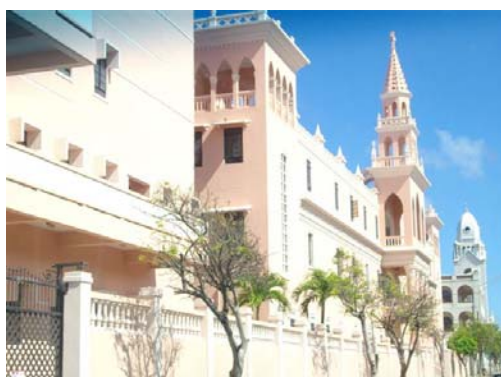


要塞から見える街並み



要塞の内部も車椅子でアクセス可能

街はスペイン風の雰囲気、古い教会あり、立派な公園あり、巨大なクルーズ客船が寄港するだけあって観光要素も豊富なようです。マリオット、ヒルトン、シェラトンなど高級ホテルも多く、観光客が多いことを物語っています。地元の人らはラテン系の陽気さと日本人気質のようなきっちりとした面があり、時間を守る、頼んだことをキチンとこなす几帳面さを持っていました。



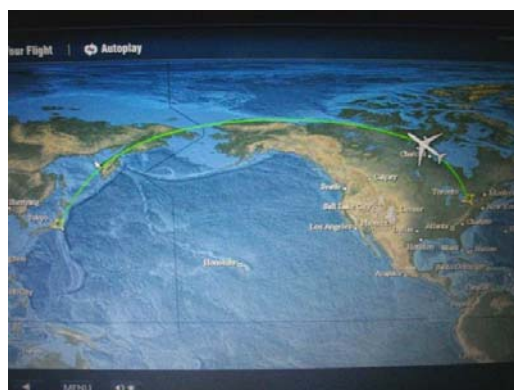
サンファンの街並み



残念ながら日本からの観光客はめったに来ないそうですが、綺麗な海もあり今度はプライベートで行ってみたい国です。皆さんも一度お出かけいただいてはいかがでしょうか。

帰国便

帰国も往路と同じようにトロントで1泊し呼吸器のバッテリーを充電後、翌日のエアカナダ便で成田空港へ向かいました。この日は天気がよく上空からアラスカの氷河や凍りついたベーリング海峡、ロシア上空を通過して北極方面から一気に北海道へ下るルートで飛行しました。先生の奥様は外の風景と個人テレビに映される飛行ルートを撮影するのに夢中で子供ようにはしゃいでいらっやいました。私は13時間の飛行中に一睡もしないで30分に一度先生の様子や呼吸器のバッテリー交換を担当していましたので折角フルフラットのビジネスクラスシートに座っても休む時間はありませんでした。(仕事ですからね、残念)



座席のパーソナルテレビで飛行ルートを確認



トイレの窓から見たアラスカ



ビジネスクラスのトイレには窓がついていました。
 用もないのにトイレに閉じこもって窓の外をずっと見ていました。
 ちなみに先生の奥様も同じことをして
 いらっしゃったようです。

今回は最近の台湾・台北市についてお知らせしようと思います。

観光庁長官登録旅行業第735号

(株)チックトラベルセンター

ハートTOハート事業部

松本 泰守(まつもと やすもり)

ハートTOハートを担当して16年目

〒460-0003

名古屋市中区錦1-20-19 名神ビル6F

TEL (052) 222-7611

FAX (052) 212-2778

matsu@tictravel.co.jp

宿泊券プレゼント

(株)チックトラベルセンターさまより、抽選で1名様にプレゼント！

大阪の国際障害者交流センター ビッグ・アイ の宿泊券

(有効期限は 2012年4月1日～12月31日まで)

2名1室(1泊2食付)もちろんユニバーサルデザインで車椅子対応の客室。

ビッグ・アイは設備のよさで ピカイチ の宿泊施設です。

天井吊り下げリフトで部屋の風呂にも入浴可能です。

申し込み締め切り日 2012年4月28日(土)

お申し込み・お問い合わせは、

(株)チックトラベルセンター ハートTOハート事業部(松本)まで

メール、電話、FAXにて受け付けます。

チケットラベル ハートTOハート

春の北海道・道東3日間

オホーツクにも遅い春がやってきます。動物や植物が活発に動き始めるこのシーズンならではの景色がお楽しみいただけます。

期 間：5月26日(土)～28日(月)
料 金：中部発 ひとり124,000円(2名1室)
出発地：日本各地より出発可能
ポイント：添乗員同行・リフトバス利用
 ・電動車椅子OK
 出発地により料金が多少変わります。

美ら海オキナワの休日3日間

梅雨明けの沖縄は美しい海が楽しめる絶好のシーズン。リフト付き車両で車椅子の方も安心してご参加可能です。土日を入れたプランで休みを取りにくい方もどうぞ。

期 間：6月29日(金)～7月1日(日)
料 金：中部発 ひとり158,000円(2名1室)
出発地：日本各地より出発可能
ポイント：添乗員同行・リフトバス利用
 出発地により料金が多少変わります。

信州・上高地3日間

新緑まぶしい信州と上高地へのツアーです。さわやかな山の景色と上高地の美味しい空気を思いきり楽しみましょう。

期 間：7月11日(水)～13日(金)
料 金：名古屋駅発 ひとり118,000円(2名1室)
出発地：日本各地より出発可能
ポイント：添乗員付き・リフト付き車両
 出発地により料金が多少変わります。

納沙布岬と釧路湿原4日間

雄大な北海道の夏を楽しみましょう。釧路湿原では短い夏に花を咲かせる植物が楽しめます。美味しい北海道の食べ物もぜひお試しください。土日を入れたプランで休みが取りにくい方もどうぞ。

期 間：8月17日(金)～20日(月)
料 金：中部発 ひとり148,000円(2名1室)
出発地：日本各地より可能
ポイント：添乗員同行・リフトバス利用
 出発地により料金が多少変わります。

ロンドン・パラリンピックの応援へ行こう！

いよいよ始まる4年に1回のスポーツの祭典。北京に続き、あの興奮を味わいたい方へのツアーを計画します。

期 間：8月28日(火)～9月3日(月)
料 金：後日発表
出発地：日本各地より可能
ポイント：添乗員同行・専用車利用
 開会式のチケットをセットしたお得なプラン。
 ホテルは地下鉄での移動に便利な場所をご用意。

＜いつでも出発可能！個人旅行やグループ旅行＞

☆いつでも出発・鹿児島旅行☆

飛行機＋ホテル＋リフトタクシーを組み合わせせたプランが豊富です。指宿では砂蒸し風呂の体験が車椅子ご利用の方でも可能です。車椅子用の更衣室もあり、浴衣が砂だらけになってもすぐに着替えもできます。

☆北海道の初夏体験☆

飛行機＋ホテル＋リフトタクシーを組み合わせせて自分だけのオリジナルコースを楽しめます。札幌市内、小樽、足を伸ばして旭川も3日間あれば充分お楽しみいただけます。もちろんホテルは皆様のご希望に合わせたバリアフリーを手配します。

☆リフトカー送迎のバリ島☆

バリ島に電動車椅子で出かけてもリフト付き送迎車がお出迎えします。ホテルでのんびりするもよし、ショッピング三昧するもよし、エステで美しく変身するもよし。皆様のペースでお楽しみ下さい。完全バリアフリーのホテルもご用意可能です。現地スタッフの質はバリ島で最高レベルです。

☆ハワイで二人だけの結婚式☆

ハートTOハートとワタベウェディングのコラボレーション。電動車椅子利用でももちろん送迎可能です。現地のレンタルでウェディングドレスも借りられます。二人だけでハワイに出かけても現地スタッフが送迎、挙式のご案内を担当しますのでお任せ安心プランです。

■申し込み・問い合わせ■

観光庁長官登録旅行業第735号 日本旅行業協会正会員
 (株)チケットラベルセンター ハートTOハート
 〒460-0003 名古屋市中区錦1-20-19 名神ビル6F
 TEL:052-222-7611 FAX:052-212-2778

【月～金 09:30～18:30 土日祝休】

<http://www.tictravel.co.jp>

〔担当〕松本：matsu@tictravel.co.jp

こちらから伺う旅行会社「トラベルパレット」

☞ 心をこめて 巣立ち感謝企画 ☜

この日を迎えることができましたのは、大変お世話になりお声をいただくお客様、バス会社さんドライバーさん、志を後押ししてくれる仲間やスタッフ、一緒にどっぷりつかってくださる関係機関の担当者のお一人お一人のこの上ない御厚意の賜物にほかなりません。心からの感謝を、この高山感謝企画にこめてまた、マイクにお一人お一人への言葉を思いをのせてつとめさせていただきます。

この日だけ特別に授けてくださったかのような春うららのお天気と気温も上昇、すべてが幸せに有難く皆様のパワーのおかげでございます。

東京からも大阪からもご参加いただきいつもいつも励まし続けていただき有難うございます！

とても小さな活動ですが、ご旅行までのお時間を楽しみに交流も温かに、また必ず形にしたいと誓います。絶品の飛騨牛に加えてお店での介助、ご案内にとどまらず散策やこまやかなお心遣いまでくださった関係機関の方、本当に有難うございます！！

これからまた一つずつ真摯に丁寧に歩いていくことがささやかなご恩返しと思いかみしめております。この日をむかえ無事つとめることができましたこと、心より御礼申し上げます。



❀ 巣立ち記念 ❀

❖ ディズニーランドホテルに泊まりません ❖

今年もイベントやアトラクションの新規オープンなどお楽しみ満載のディズニーリゾート。

2連泊で夏休み前の6月！！楽しみませんか♪♪先着順受付にて満室の際は申し訳ございません。

♥（予定）6月11日（月）から2連泊

♥東京ディズニーランドホテル

スタンダード・スーペリアルーム

スタンダード・スーペリアルコーヴルーム

1～3階

♥2連泊お食事なしの料金（ホテル2泊・税込・お一人あたり）

2泊で@16,800（4名様1部屋ご利用の場合）

2泊で@22,000（3名様1部屋ご利用の場合）

2泊で@33,600（2名様1部屋ご利用の場合）

♥お一人ご参加、相部屋ご希望、介助付き添い（ディズニー内のみ、ご自宅近くから等々）も、お知らせくださいませ。

♥JRチケット（障害者割引適用等）手配、パスポート手配承ります。名古屋地区10名様以上の場合、リフト対応バスにてご案内。

♥5月10日（木）午前11:00よりお電話にて受付させていただきます。ご予約後3日以内にお申込金20%相当を申し受け、正式ご予約とさせていただきます。

■ 申し込み・問い合わせ ■

トラベルパレット 〔担当〕桜井憲子

〒464-0841 名古屋市千種区覚王山通 9-18

覚王山センタービル1階

TEL : 052 (753) 7545

FAX : 052 (308) 3802

Email : sakurai@t-palette.jp

（株）日本旅行提携店

愛知県知事登録旅行業 第3-1214号

ホームページ <http://www.t-palette.jp>

トラベルパレット便り:

<http://blog.t-palette.jp/>

■月・金：ご便利なところまでお伺いいたします。

カウンターご予約の場合営業。

■火・木・土：カウンター店舗オープン

ごゆっくりお茶など楽しみながら、ご旅行までのご計画・ご相談もどうぞお楽しみに...「オーダーメイドの手配ご旅行」「介助ご旅行」「おひとり旅付き添い」。店内にはディズニー・ヨーロッパ・お値打ちパンフレット等々、豊富にご用意・展示いたします。

地域の皆さまにお気軽に立ち寄りいただける場をめざして...（営業時間）10:00～18:30

■水・日祝：休み

・ 店内入口スロープあり / 車いす対応お手洗いあり

・ 提携駐車場 名鉄協商 覚王山駅前をご利用下さい。

・ 地下鉄東山線 覚王山駅より徒歩2分です。

あいち旅サポートセンター



あいち旅サポーターです。3月末で愛知県委託事業としての活動を無事終えることができました。多くの方々に外出のサポーターとしてご利用いただき誠にありがとうございました。4月からは名鉄観光サービス(株)が同センターを運営いたします。引き続きよろしくお願い申し上げます。

さて、今回は「リフト付き大型バスで行く、高齢者・介添えが必要な方にやさしいバスツアー」を2本ご案内させていただきます。

～あいち旅サポーターとは～

高齢の方や介添えの必要な方にバリアフリー情報の提供や旅行日程の提案、旅行中の移動など観光のお手伝いをさせていただくスタッフのことです。



リフト付き大型観光バスで行く



高齢者・介添えの必要な方にやさしいバスツアー



- 添乗員の他にあいち旅サポーターが1名同行し、皆様の観光のお手伝いをいたします。
- 車いすご利用の方に限らず、誰でもご参加いただけます。
- バス車内で車いすのまま固定できるお席には限りがございますので先着順に受付させていただきます。
- 行程の詳細などは、あいち旅サポートセンターへお問合せください。

!! ツアーのポイント !!

トイレ、食事、見学にゆとりをもたせたコースになっています。
車いすで乗車できるリフト付き観光バスにて出発します。
食事等で配慮が必要な場合、ご相談に応じます。
募集人員は20名までの少人数制です。

>>>> 名古屋発 世界遺産下鴨神社と京料理 新緑の嵐山散策 <<<<

出発日 平成24年5月30日(水)

- 旅行代金/お一人様 18,000 円
＜代金に含まれる内容＞
バス代、ガイド代、食事代、入場料、その他団体行動中の費用
- 最少催行人員 / 15 名
- 添乗員 / ご出発からご到着まで全行程同行します。

コース

金山駅前 京都国際ホテル(昼食)
9:00 頃出発 京料理のご昼食
世界遺産 下鴨神社 嵐山散策
ご参拝と糺の森散策 渡月橋や竹林などの風情をお楽しみ下さい。

金山駅前
19:00 頃到着予定



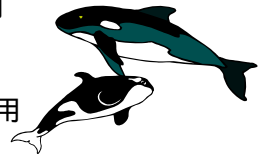
写真はイメージです。

今回ご紹介させていただいた全てのツアーには、「あいち旅サポーター」が同行しますが、ご参加の皆様全体のお世話をさせていただくもので、お一人様に専属でサポートを行うものではありません。一名様でのご参加は、ご自身で身の回りのこと(食事、トイレ、買い物)ができることが前提となります。

>>>> 名古屋発 シャチの家族に会いに行こう! 名古屋港水族館と彩りのなばなの里 <<<<

出発日 平成24年6月14日(木)

- 旅行代金/お一人様 13,000 円
＜代金に含まれる内容＞
バス代、ガイド代、食事代、入場料、その他団体行動中の費用
- 最少催行人員 / 15 名
- 添乗員 / ご出発からご到着まで全行程同行します。



コース

金山駅前 名古屋港水族館(昼食)
9:00 頃出発 鴨川からやってきた! シャチの家族は必見!
イルカのパフォーマンスにも心癒されます。
なばなの里 金山駅前
あじさい・花しょうぶ園が見頃です。 17:00 頃到着予定

お問合せ・お申し込みは
あいち旅サポートセンター

TEL (052)582-2164

FAX (052)533-6682

(受付時間:9:00~18:00土・日・祝日は休業)

<http://www.mwt.co.jp/tabisupport/>

e-mail: tabisupport@mwt.co.jp

福祉用具のリサイクル情報 (12/4/3 現在)

欲しいもの、不要なものはありませんか？

リサイクルの輪を広げよう！

AJU自立の家は、なごや福祉用具プラザの中で、福祉用具のリサイクル品のコーディネートと福祉用具の販売、自立生活情報の提供などを行っています。

譲りますよ！ *金額のないものは無料です。

ベッド、床周り品

- ・自動体位変換装置 \50,000 ほぼ未使用
 - ・エアーマット(アドバンハイクオリティ モルテン) 未使用
- 応相談

移動用品

- ・手動車いす(38cm幅、スチール製) 不明
- ・歩行車(アシストウォーカー ハビナース ビジョン) 展示品
- ・電動四輪車
(電動カート マイウォークE24701 松下電工) H.14 購入

入浴用品

- ・浴そう台 3年前購入
- ・くるくるチェア(ウチエ) 10年前購入

トイレ用品

- ・ポータブルトイレ
(木製 座楽 ひじ掛け昇降タイプ パナソニック) \50,000 未使用
 - ・スカットクリーン(電動収尿器) 男性用 未使用
 - ・スカットクリーン 女性用 未使用
- 応相談

その他

- ・足浴器(冷えとり君ニュースーパーマイコン) 4年使用
 - ・つなぎねまき Lサイズ 未使用
 - ・柄の長いくし 未使用
 - ・吸引器 不明
 - ・アップリフト(立ち上がり補助具) 1回使用
 - ・アクションパッド(じょくそう予防用パット) 不明
- 応相談

譲って欲しい！

ベッド、床周り品

- ・1、2、3 各モーターベッド
- ・折りたたみベッドかソファベッド・ベッドテーブル
- ・各マット(除圧、体位分散、エアー、口ホ)
- ・パラマウントベッド用テーブル

移動用品

- ・各車いす(手動、介助用、リクライニング、電動、簡易電動)
- ・電動三輪、四輪車・電動車いすユニット
- ・シルバーカー・マイリフティ、つるべ床走行式リフト
- ・JW1 か JW2 のバッテリー・歩行器、歩行車
- ・松葉杖・一本杖、4点杖、ロフトスタンドクラッチ
- ・子供用車いす、バギー、PCW

入浴用品

- ・入浴用車いす・入浴用チェア・バスボード
- ・バスリフト・安楽キャリーBタイプ

その他

- ・紙おむつ・防水シート・補高便座
- ・差し込み便器、スカットクリーン、尿器
- ・各クッション(車いす用、口ホ、エアー)
- ・口ホクッションカバー・車いす用レインコート
- ・防水カーシート、3点とめカーシート・車用つり革
- ・ストレッチャー・介護テーブル・車いす用体重計
- ・トイレ用簡易手すり・立ち上がり用補助いす
- ・靴(22.5cm~23cm)・装具用靴(26cm)
- ・各スロープ(折りたたみ、レールタイプ)
(2M、3.9Mの板タイプ)

「譲って」欲しい方、「譲りたい！」という方、ぜひご連絡下さい。

<福祉用具についての問い合わせ>

●AJUリサイクル相談事業部●

TEL 052-851-0059 FAX 052-851-0159

ホームページでもみることができます。

<http://www.aju-cil.com>

いろいろ情報

ひかり鍼灸院体験談

ひかり鍼灸院のマッサージを受けられた方から、体験談をいただきました。ひかり鍼灸院さん（最後のページに広告掲載）は、健康保険が使える訪問マッサージ・リハビリです。お困りの方は、お気軽にお電話を！



AKさん(80歳)より

脳梗塞により右手足にマヒができ、左足も動きが悪くなっていましたが、マッサージ、リハビリをしていただいているので、今は少しずつ動きが良くなって来ています。

ありがたく思っています。

AYさん(73歳)より

ひざを痛め、歩くのが困難でしたが、マッサージをしていただいたおかげで今は楽に歩けるようになりました。首・肩にも、こりがあり、今は首肩を中心にマッサージをしていただいております。本当に、うれしく思っております。ありがとうございます。

ゴールデンウィーク特集

今年も待ちに待ったゴールデンウィーク（4/29～5/6）が近づきました！今年のテーマは「見て触れて楽しもう！」です。

【藤子F不二雄ミュージアム】

昨年9月3日、ドラえものの誕生日に神奈川県川崎市で、ミュージアムがオープン！このミュージアムは藤子不二雄作品をテーマにした、色々な発想から生まれた楽しい展示物やアトラクション、癒

しアイテムがずらーりとあります。

ドラえもん、漫画ファンだけでなく、子供からお年寄りまで楽しめる施設になっています。

所在地：神奈川県川崎市多摩区長尾2-8-1

営業時間：10:00～18:00（予約制、各2時間）

	入場指定時間	入場締切時間
1	10:00	10:30
2	12:00	12:30
3	14:00	14:30
4	16:00	16:30

休館日：毎週火曜日

年末年始（12月30日～1月3日）

チケット予約：ローソン各店にあるロッピー

チケット発売：毎月30日に、翌々月分の入館チケットを発売開始。

チケット料金：おとな・大学生...1,000円
高校生・中学生... 700円
こども4歳以上... 500円
3歳以下は無料

障害者手帳お持ちの方のチケット購入について
本人と介護者1名は無料。但し、ミュージアムの入館は日時指定の予約制のため、事前予約及びチケット発行が必要となります。

希望の回が予約できない場合もありますのでご了承ください（チケットの数には限りがあります）。

障害者無料チケットによる予約、入館方法は以下のとおりです。

専用予約電話にて希望日時を予約

TEL0570-055-245（10:00～18:00）

聴覚障害者の方は、以下の専用メールアドレス宛にお問い合わせください。

EMAIL:ffm-deaf@lhelawson.co.jp

聴覚障害者の方専用ですので、その他の方からのお問い合わせには返答できませんのであらかじめご了承ください。

予約後、定められた期間内にローソン店頭にて障害者無料チケットの発行手続きをしてください。



ミュージアム入館時に、無料チケットと障害者手帳を持参し、窓口で手帳を提示してください。

バリアフリー対応：多目的トイレ／段差なし
／車いす貸出あり／エレベータあり

飲食売店：カフェ有り。楽しいメニューがあります。

アクセス（電車）：小田急線および JR 南武線「登戸駅」よりノンステップ式キャラクターバスによる直行便が運行。

川崎市小田急線「向ヶ丘遊園駅」より徒歩 16 分。

JR 南武線「宿河原駅」より徒歩 15 分。

アクセス（車）：車いすの方のみ、駐車スペースあり。ご利用の 5 日前からご予約をお受けいたしますので、お問い合わせください。

それ以外の方は公共交通機関をご利用下さい。

問い合わせ先：藤子不二雄ミュージアム
TEL：0570-055-245

藤子不二雄ミュージアム

検索

【水木しげる記念館／水木しげるロード】



有名な「ゲゲゲの鬼太郎」「悪魔くん」の原作者、水木しげるさんの故郷。水木しげるロードは、街全体が水木さんの作品であふれています。ぶらぶらしながらキャラクターのブロンズ像や街灯など

オブジェなどを探してみよう。

また、町の中心に水木しげるさんの功績を称えた記念館もあります。記念館は 2012 年 3 月 8 日にリニューアルオープンしました！

所在地：鳥取県境港市

開館時間：9:30～17:00（入場受付 16:30）

休館日：年中無休

記念館入館料金：一般・大学生 ...700 円

高校生・中学生...500 円

小学生 ...300 円

障害者手帳お持ちの方...本人と介護者 1 名 300 円

団体料金...20 名以上は 1 名につき 100 円引

車いすトイレ：水木しげるロード内各所にあり、境港市内、記念館内にもあります。

バリアフリー：車いす・電動スクーター貸出あり、

点図・点字マップあり

飲食売店：水木しげるロード内各所にあり。

アクセス（電車）：JR「境港」駅よりすぐ

アクセス（車）：中国自動車道～【落合 JTC】～米子自動車道～【米子 IC】～国道 431 号北上「日本海まであと 50km」の標識があります。鬼太郎が登場していますのでお見逃し無く。帰りは「太平洋まで」ということで漫画家「はらたいら」さんが描いたクジラのイラスト標識があります。

問い合わせ先：境港市観光協会 観光案内所

鳥取県境港市大正町 215

みなとさかい交流館 1F

TEL 0859-47-0121

FAX 0859-47-0122

水木しげるロード 記念館

検索

【コナン通り／青山剛昌ふるさと館】

「名探偵コナン」作者である青山剛昌さんの故郷である鳥取県東伯郡北栄町由良宿に、町おこしや青山さんの功績を称えて、通り全体が「コナン君」でいっぱいになりました。

各所にコナン君各キャラのオブジェや看板やマンホールなど飾られています。ぶらぶらしながら探してみると楽しいです。



その先には青山剛昌ふるさと館があります。

所在地：鳥取県東伯郡北栄町由良宿

開館時間：（青山剛昌ふるさと館）

9:30～17:30（11 月～3 月は 17:00）

休館日：年中無休

入館料金：一般・大学生 ...700 円

高校生・中学生...500 円

小学生 ...300 円

障害者手帳お持ちの方...それぞれ半額

団体料金...20 名以上は 1 名につき 100 円引

車いすトイレ：コナン大橋の手前に公共のバリアフリートイレがあるので安心です。

（障がい者専用駐車場 2 台、オストメイト付）

JR 由良駅右側や道の駅「大栄」やふるさと館にもあり。

飲食売店：各所あり。

アクセス（電車）：JR「由良」駅より徒歩10分、道の駅「大栄」に向うと、コナン通りです。1.4kmと距離が長いので、補助が必要です。

アクセス（車）：中国自動車道・院庄IC、R179～倉吉～北栄（1時間40分）
米子自動車・湯原IC～R313～倉吉～北栄（1時間）

問い合わせ先：青山剛昌ふるさと館

TEL 0858-37-5389

FAX 0858-37-6475

E-mail gamf@e-hokuei.net

コナン通り 青山剛昌ふるさと館

検索

まーくん「鳥取県、行きたいなあ～。いっぺんに行くとすると、どれくらい費用がかかるんだろう...」

【京都水族館】

3月14日、京都のど真ん中に、「京都市水族館」がオープンしました！9ヶ所の展示ゾーンやイルカのパフォーマンスや体験プログラムなどあり、見て触れて楽しめます。

所在地：京都市下京区観喜寺町35-1(梅小路公園内)

開館時間：9:00～17:00

GW・夏休み・年末年始は変更有り

休館日：年中無休

入館料金：一般・大学生 ...2,000 円

高校生・中学生...1,500 円

小学生 ...1,000 円

幼児 ...600 円

年間パスポート：大人 ...4,000 円

高校生・中学生...3,000 円

小学生 ...2,000 円

幼児 ...1,200 円

障害者手帳お持ちの方...本人と介助者1名まで、半額になります。

前売り券販売...各料金の5%割引

ローソン内ロッピーで販売

団体料金...20名以上は1名につき1割引

バリアフリー：多目的トイレが1階と2階に各2カ所あります。車いす貸出あります。

飲食売店：各所あり。

アクセス（電車）：京都駅中央口より西へ徒歩約15分
JR山陰本線「丹波口」駅南へ徒歩約15分

アクセス（バス）：以下の駅より乗車、いずれも「七条大宮 京都水族館前」停車

- 「京都」駅より、
京都市バスで約8分
京阪京都交通で約5分
西日本JRバスで約5分
土日祝は京都市バス「水族館シャトル」が運行します（乗車時間約5分）。
- 阪急「大宮」駅より、京都市バスで約8分
- 阪急「桂」駅より、京阪京都交通で約16分
- 京阪「七条」駅より、京都市バスで約14分
土日祝は京都市バス「水族館・東山ライン」が運行（乗車時間約9分）
- 地下鉄・JR「二条」駅より、京都市バスで約13分

アクセス（車）：提携駐車場がありませんので、公共交通機関で行くことをお勧めします。

問い合わせ先：京都水族館

TEL：075-354-3130（9時～17時）

京都水族館

検索

まーくん「日帰りで京都まで行けるかなあ？」

工場見学特集

コカコーラ工場（京都府）

場 所：久世郡久御山町田井新荒見128

営業期間：月～金曜日

休業日：第1・3・5月曜日、年末年始、臨時休館日
ただし、第1・3・5月曜日が祝日の場合は開館。翌日休館。

見学時間：1日3回（1回約60分）



【3月～10月まで】

平日	10:00	12:30	14:30	
土日祝日 春・夏休み期間	10:00	12:30	14:30	16:30

【11月～2月まで】

平日及び土日祝	10:00	12:30	14:30	
---------	-------	-------	-------	--

見学は、入館時間から15分後に開始いたします。
完全入替制（定員50名）
入館時間より早くお越しの際、完全入替制のため、館内のご入館をご遠慮いただいております。予めご了承ください。

申込方法：0774-43-5522（見学申込）

【受付時間】（休館日除く）

9:30～11:30 / 12:30～17:00

完全電話予約制（予約人数2～50名様、51名様以上の場合はご相談ください）

web サイトより空席情報をご覧いただけます。

入場料：無料（グッズ、プリクラ、自販機は有料）

アクセス：近鉄大久保駅からバスで約15～20分
京阪中書島駅からバスで約15分

アクセス(車)：京滋バイパス
久御山インターより約10分。

バリアフリー：身障者トイレあります。

駐車場：ツアー参加者専用駐車場19台
（バス2台）あり

問い合わせ先：コカコーラ京都工場
TEL：0774-43-5522（見学申込）

コカコーラ京都工場

検索

キリンピアパーク名古屋（愛知県）

場 所：〒452-8562

愛知県清須市寺野花笠100

見学申込方法：キリンピアパーク名古屋

見学予約受付

TEL：052-408-2000

FAX：052-408-2009

予約受付時間：9:30～16:00

休業日：毎週月曜日、年末年始、設備点検日など

見学時間：70分（試飲時間含む）



見学スタート時間：【平日・土・日・祝日】

定時ツアー	団体のお客様
10:30	10:00
11:30	11:00
12:30	12:00
13:30	13:00
14:30	14:00
15:30	15:00
	15:50

オプションツアー：スペシャルツアー（ビールサーバー体験ツアー）、スペシャルツアー（バスツアー）などあります。

見学人数：2～100名

アクセス(鉄道)：

東海交通事業城北線「尾張星の宮」駅下車徒歩5分

JR 東海道線「枇杷島駅」、名鉄「須ヶ口駅」

アクセス(バス)：

JR 東海道線「枇杷島駅」、名鉄「須ヶ口駅」発着の定時運行バスがございます

アクセス(車)：

名神高速道路一宮ICから約20分

東名阪自動車道清洲東ICから約5分

運転手はビールの代わりにキリンフリー（ノンアルコール・ビールテイスト飲料）・清涼飲料をご用意しております。

バリアフリー：あり

駐車場：無料60台 身障駐車スペースがあるかどうかはお問い合わせ下さい。

問い合わせ先：キリンピアパーク名古屋
TEL:052-408-2000

キリンピアパーク名古屋

検索

(株)ヤクルト東海工場（愛知県）

場 所：〒470-0112

愛知県日進市藤枝町前田5番地

見学申込方法：

見学希望日の前日までに、お電話でお申し込みください。

TEL：0561-73-8960

FAX：0561-73-8964

予約受付時間：月～土曜 8:30～16:00

休業日：日祝日、年末年始

見学時間：60分

案内時間：(1)9:00～ (2)10:30～ (3)13:30～

見学内容：

会社概要、商品説明、自工場生産製品もしくは
ヤクルト 400 の試飲

ビデオ上映

生産工程見学（ヤクルト類を生産している様子
をご覧ください。）

生産スケジュールにより、生産が終了している
場合もございます。予めご了承ください。

見学人数：1～45名

45名を超える場合、ご相談下さい。

アクセス(鉄道)：名鉄豊田線「日進駅」下車

徒歩約30分、タクシー約10分

アクセス(車)：東名高速道路「東名三好」出口より約
15分

バリアフリー：あり

駐車場：無料 大型バス 約3台、乗用車 約24台
身障駐車スペースがあるかどうかはお問い
合わせ下さい。

問い合わせ先：ヤクルト東海工場

TEL：0561-73-8960

FAX：0561-73-8964

ヤクルト東海工場見学

検索

長良川サービスセンター 5～6月各種教室のお知らせ

長良川サービスセンターでは以下の日程で各種教
室が開催されます。

各種教室の日時

○カヌー体験コーナー

5月3日(木)～27日(日)の土日祝

6月2日(土)～30日(土)の土日祝

10:00～17:30 受付は16:00まで

中止日：6月3日(日)

6月10日(日)は14:00から受付

○ウォーキング教室コーナー

～今日から始める健康の取り組み～

5月5日(土)11:00～12:00

○全国一斉あそびの日

～ニュースポーツ体験ひろば～

5月5日(土)9:00～16:00

7種のニュースポーツ体験を行います。

グラウンドゴルフ、ユニホック、ボックスホッ
ケー、ディスクゴルフ、RD チャレンジ、リングキ
ャッチ、キャッチング・ザ・スティック

○レガッタ体験コーナー～ポート教室～

5月6日(日) 9:30～11:30

13:00～15:00

○太極拳教室～中国武術で健康になろう～

5月12日(土)、26日(土)、6月30日(土)

13:30～14:30

○ニュースポーツ教室

～ショートテニス・タスポニー・いろんな遊び体験～

5月13日(日)、20日(日)、6月3日(日)

10:00～15:00

○エアロビクス教室

～みんなで楽しく体を動かそう～

5月19日(土)13:30～14:30

○ボールで運動教室

～健康づくりのコツ教えます～

5月27日(土)13:30～14:30

○ヨガ教室

～精神集中とリラクゼーション～

6月9日(土)、23日(土)13:30～14:30

○キッズヨガ教室

～発想力と創造力を育む子供向けのヨガ～

6月17日(日)13:30～14:30

○ピラティス教室

～身体を内側から鍛えるアンチエイジング～

6月24日(日)13:30～14:30

各種教室の会場等

会 場：長良川サービスセンター ミーティングルーム。

カヌーとレガッタは水面にて行います。

参加費：無料

カヌーとレガッタ...お一人様500円

定 員：20名

ニュースポーツ教室、カヌー、全国一斉
あそびの日は特になし

レガッタ各回4クルー

対 象：対象年齢なし(ただし、中学生以下の方は
保護者の同伴が必要です。)

カヌーは、小学4年生以上、それ以下の方は保護者の方と2人乗り
レガッタは、交流レガッタ出場クルー(1クルーは6名以上、内1名は監視)
トレーニング教室は、トレーニングルーム利用登録者が対象です。未登録の参加希望者には、当日登録していただきます。

申込先：長良川サービスセンター

TEL 0584-54-2075

FAX 0584-54-5275

ニュースポーツ教室、カヌーは当日随時受付

駐車場：無料(90台) 身障スペース3台

住所：海津市海津町福江字角山1202-2

アクセス(車)：

岐阜方面から 長良川右岸を南下し 約40分
名古屋方面から 東名阪自動車道「弥富」ICより約20分、長島ICより約15分
名神高速道路「大垣」ICより国道258号を南下し、約40分

アクセス(電車)：養老鉄道石津駅より海津市コミュニティバス「角山」下車、徒歩7分

バリアフリー：スロープあり

身障用トイレ：2ヶ所(オストメイトやベビートイレあり)

長良川サービスセンター

検索

編集後記

本号に登場した林京香さん、伊勢知那子さんは医療的ケアの必要な人たち。奇しくもこの4月より一定の研修を受けた介護職員等はたんの吸引等の医療的ケアができるようになり、特別支援学校や一般の小中学校等においても、これが認められるようになりました。社会がより重度な人たちを受け入れる方向に動いたことを感じます。

制度は動いたものの、地域の学校、地域のつながりの中で生きていくには、並大抵でないリスクと苦勞が伴うと思います。波風も立つでしょう。その苦勞を引き受け、障害のない人にも障害に対する理解や生き方への共感を得ることは、とっても大事なことです。それが伊勢さん一家の大災害時の底力につながった。逆説的ですが、弱さの情報発信ができる人ほど強いのではないのでしょうか。それは自分のためだけではない。当事者ならでは、当事者にしかできない仕事だと感じます。

今年の情報誌のテーマは「届けよう Voice」。当事者の声をいっぱい届けたいと思います。

(み)



医療相談室

長年、診療機関で障害がある仲間の医療ケアに携わってみえた「リハビリテーション医の万歳登茂子先生」のご協力で開催。

《相談日》5月12日、26日

6月16日、30日

いずれも土曜日、予約制、30分程度

時間は要相談

《対象》障害がある人

《費用》無料

《受付》自立生活情報センター

TEL 052-841-6677

FAX 052-841-6622

E-mail johoc@aju-cil.com

《場所》名古屋市昭和区恵方町2-15

(社福)AJU 自立の家 サマリアハウス内相談室



やさしい住まいの支援ネット

障害当事者、福祉、医療、建築関係者が有志で開設し、住宅の改造などの相談に対応。

《相談日》5月19日

6月2日、16日

いずれも土曜日、午後1時半から

《費用》無料

《受付》サマリアハウス 浅井

TEL 052-841-5554

FAX 052-841-2221

E-mail sumai-sien@freeml.com

URL http://sumai-sien.com

《場所》名古屋市昭和区恵方町2-15

(社福)AJU 自立の家 サマリアハウス内



訪問マッサージ・リハビリ

自宅療養・歩行困難の方が対象です。寝たきりゼロのためにご利用下さい。

健康保険が使用できます
(医師の同意が必要)



(株)東洋医療グループ

ひかり鍼灸院

緑区鳴海町字大清水 69-1029

☎ 0120-56-0348

<http://www.hikarisinkyuin.com>

お気軽にご相談下さい。担当 / 牧野

車いすに乗ったまま「行きたい!」をかなえる



介護タクシー ととろ

でんわ 090-9184-5515

名古屋市千種区新池町2-22-8

tel/fax 052-782-3172

そらいろ工房

一級建築士事務所

“バリアフリー住宅”にこだわる設計事務所です。

車いす利用者の方のより良い住まいを一緒に考えます。

受賞歴

わが家のリフォームコンクール最優秀賞
あたたかな住空間デザインコンペ最優秀賞
ハウスアダプテーションコンクール佳作
愛知まちなみ建築賞



“お気軽
相談に
はど
う料
ぞで
す。”

〒466-0012

名古屋市昭和区小桜町3-11

TEL: 052-741-2907

FAX: 052-741-2760

そらいろ工房 井上義英

情報募集中!

障害福祉制度への意見、町で見つけたアクセシブルな穴場、あれ?ちょっとおかしいな?と思う車いすトイレの造り、親切なお店、グルメなお店、みんなに聞いて欲しい事件などなど、皆さんからの情報をお待ちしています。

ぜひぜひ、編集部までご連絡下さい

■編集部

TEL 052-841-9888

FAX 052-841-1015

E-mail f-joho@aju-cil.com

お待ちしております



隔月発行

年間購読料: 1,500 円

振込先(郵便局にて振込)

加入者名: 福祉情報誌発行委員会

口座番号: 00890-0-90573

お問い合わせ・購読中止のご連絡は、こちらまで

TEL 052-841-9888

FAX 052-841-1015

E-mail f-joho@aju-cil.com